京城日報
六月二十三日夕刊(朝刊併せて八頁)
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

◇最後回答は我廿四日
伯林政府不調印か
伯林政府は講和條約に調印せざるべしとの觀察最も有力なり十六日午後の聯合國會議は既報の如くなるが其後十七日に至り政府は國民會議に諮る爲め猶豫期間を哀訴し來れるを以て聯合國に於ても之を諒とし二日間の延期を許し二十三日午後七時を以て最後の回答を求むる旨通牒せりされど巴里に於ける二十三日午後七時は時間の關係上日本に於ける二十四日午前四時なれば我々が之を聞知するは二十五六日頃となるべし(東京特電)

◇不調印と強要所置
聯合國最高軍事會議は二十一日巴里にて開會され對獨軍事行動に就き凝議する所ありたるが其結果フオシュ元帥の下に聯合國參謀本部を組織し獨逸が廿三日迄に調印せざる時は直に條約を強要するに必要なる總ての所置を執るに決したるが右會議に出席せるはウイルソン、クレマンソー、バルフオア、ソンニノ及びフオシュ元帥グレーク將軍等なり(巴里電報)

◇勞働組合聯盟是認
米國聯合勞働組合は國際聯盟規約を是認したり(桑港電報)

◇英海軍戰時狀態
獨逸の回答如何を待つ
英國海軍は再び戰時狀態に復し士官並に水兵は足止を命ぜられたり又陸軍も命令一下直に出發し得べき準備をなし食糧品を滿載せる四隻の御用船は何時にても出帆の用意を整へ何れも獨逸の回答如何を待設け居れり(倫敦電報)

◇ノックス強硬提議意嚮
國際聯盟反對者は米國上院に於て獨逸の保約調印に先立ちノックス決議案を強硬に提議せしめんとする意嚮ある事明白なりとなされり(華盛頓電報)

◇ミユーレル內閣組織要求
獨逸大統領エベルト氏はミユーレル氏に內閣組織を要求せり(巴里電報)

◇獨政府顚覆失敗
過激派破獄閣員を襲擊す
ワイマール陸軍監獄內に收容しありし六十名の過激派は看守を擊退破獄し直ちに武器を掠奪して大統領エベルト並に閣員の滯在せるワイマール城を襲擊し政府を乘り取らんとせしも政府は直に軍隊の救援を得て僅に危險を逃れたるが今後の形勢尙容易ならざるものあり(巴里電報)

◇ワ市クーデター惹起か
ワイマールに於ける政府の團體はクーデター起るべき恐れあるより目下警戒中なり(巴里電報)

◇伊內閣組織命令
伊太利皇帝はオルランド內閣の藏相ニッチ氏に內閣組織を命ぜり(巴里電報)

◇過激派承認拒絕
米國勞働組合は露國過激派の承認を拒絕したり(桑港電報)

◇西軍進軍中止
西伯利軍は烏拉爾方面への進軍を中止しクラソフより退却せり尙過激派進軍以前に於て逃走せんとする群衆は周章狼狽家財又は家畜等を運搬しつつあるが其の狀宛も長距離內に亘る隊商の觀あり(オムスク電報)

◇佛一部艦隊威嚇
水兵等の要求は復員にあり
傳へらる、處に依れば佛國軍港ツーロンに歸還せる艦隊の一部は今や全く謀叛せる水兵の支配下に歸し司令官は旗艦の一室內に監禁せられ大砲はツーロンに向けられたるが若し彼等の要求にして容れられずんば直ちに發砲すべしと威嚇しつゝあり水兵等の要求する處は即時復員が行ふべしと云ふにあり而して目下不穩の狀態益々擴大せんとする形勢を呈し之が爲め聯合國會議は少からず不安の念に襲はれ居れり(巴里電報)

◇後繼內閣愈難產
閻樹模拒絕=田文烈不就任固執
閻樹模氏は安福派との妥協成らず廿一日各方面に對して內閣組織を拒絕する旨聲明せり安福派は田文烈氏の出馬を希望し居れるも田氏は依然不就任を固執しつゝあるを以て實現覺束無く後繼內閣は愈々難產の模樣なり(北京電報)

◇團體陳情と總統
二十日山東省議會議員外七團體八十五名は隊を組み總統府門前に到り徐總統に面會陳情せん事を求めて止まざりしも徐總統面會せず遂に解散せり(北京電報)

◇關稅改正發布期
支那關稅改正は最近各國の承認を經たるを以て同政府は來る七月一日新稅則を發布し八月一日より實施すべし(北京電報)

◇米船荷揚中止拒絕
ウイルソン氏は獨逸諸港に碇泊中の各米國船舶に對し若し英國官憲より荷揚中止の命あるも之を拒絕すべき旨命令し又米國海軍軍艦に對しても英國の封鎖境を無視すべき旨命令せるが之本件に關し英國は豫め之を最高軍事會議に協議せざりしものと察せらる(桑港電報)

◇米國金塊輸出
南米方面に二十萬圓
米國に於ける金の大口國外輸出は今週二千萬弗なる趣きなり尙ほその仕向地は主として南米なる如し(紐育電報)

◇紐育株式暴落
米國政府の投機熱抑壓
紐育金融は六月十三日コールマネー一・二に激騰し株は二ポイント乃至九ポイント方下落せり(紐育電報)

◇福岡工業博覽會
九州電氣協會及び化學工業協會の主催にて明年三月二十日より同五月十日迄五十日間福岡市に於て工業大博覽會を開催し總裁に清浦子爵會長に安川敬一郞氏を推すことに決したるが經費は約三十萬圓の見込みなりと(下關電報)

◇下關領事館
今回下關市に米國領事館を設置することゝなり目下其位置に就き詮議中なり(下關特電)

◇滿鐵七年度決算
廿二日公表されたる滿鐵大正七年度決算利益金は二千三百十九萬三千百七十一圓四十一錢六厘前年度繰越金七百九十萬五千七百二十七圓九十五錢三厘を加算したる配當金政府配當三百五十萬圓政府以外株主配當金三百十二萬圓第二配當金二百〇八萬圓法定積立金百十九萬九千六百五十八圓五十八錢特別積立金五百萬圓社債償還積立金七百萬圓役員賞與並に交際費三十萬圓退職役員慰勞金十七萬圓翌年度繰越金七百八十一萬九千二百四十圓七十八錢九厘なり『昨夕刊二面所載の數字は誤り』(大連特電)

◇潮判事逝去
東京地方裁判所豫審判事として名判官の聞えありし島根縣人潮恒太郞氏は大學病院佐藤外科に入院治療中のところ二十一日午後八時遂に逝去せり(東京特電)

◇セ軍兩少將通過
セミヨノフ軍ビリューコフ少將及びビリッボフ少將夫妻は二十一日午後五時半關釜聯絡船にて入港直に鐵路東上せり(下關特電)

◎森林主事特別任用發布
朝鮮總督府道森林主事特別任用規程は二十四日府令を以て發布即日より施行さるべきが右規程に於ては第一條に道森林主事は試驗の上其の合格者中より之を採用すとあるも滿二十年以上四十五年未滿の者にして左記資格の一を有する者は試驗を用ふる事なく普通試驗委員の詮衡を經て任用し得るものなりと
(一)判任文官の職に在りたる者
(二)甲種實業學校程度以上の官公立學校に於て林學を修め其の卒業證書を有する者
(三)滿五年以上官署又は公署に於ける山林事務に從事したる者
(四)滿五年以上朝鮮總督府巡查の職に在りたる者
(五)陸軍の下士若は憲兵上等兵にして滿五年以上朝鮮に於て勤務し現役滿期となりたる者又は內地に於て現役滿期となりたる陸軍の下士若くば憲兵上等兵にして滿三年以上朝鮮總督府若は所屬官署に於て山林事務に從事したる者
(六)滿三年以上森林監守の職に在りたる者

◎二千萬圓の開墾會社
內鮮人有力者の計畫
井上氏の來鮮用向
政界並に實業界の飛將たる代議士井上角五郞氏は二十一日來城その渡鮮用向に就ては氏自身口を緘して語らざるも仄聞する所によれば氏は內地
▲有力實業家 並に朝鮮貴族實業家と合同資本金二千萬圓を以て朝鮮未墾地開墾並に干潟地開拓の一大會社設立を計畫し既に總督府に出願中なるが右に對する要件を主とするもの、如し現に二十二日は日曜日なるに拘らず氏ば朴泳孝侯邸に尹澤榮侯并に尹德榮閔泳徽閔丙奭各子李根湘韓昌洙南男具爵宋子代理趙重應閔泳贊兩氏と會合會社許可後に於ける事業經營方針を主とし更に株式の內鮮人引受區別——出來得る限り鮮人に引受けしむべき事——重役選出地方有力鮮人を評議員とする事等に就き諸種協議をなし井上氏は二十三日總督府に長谷川總督山縣政務總監を訪問し更に同日及び二十四日も鮮人有力者と會合二十五日朝鮮ホテルに
▲發起人會 を開くべしと尙ほ會社成立の上は政府より年七分の補給を受くべき意向なるもの如く東京にては米藏睦子等主として奔走せりと

◎優先輸送に就て(上)
穀物商大會對鐵道局請願案件
鐵道局某高等官談
釜山に於ける全鮮穀物貿易商聯合大會に於て議題となりたる諸要件の內近く實行委員より鐵道局に請願さるべき
▲案件に就き 鐵道局某高等官は語りて曰く『京城より大會に提出されたる朝鮮鐵道による輸送に關し優先權を附與せられむことを申請するの件は鐵道營業法第一章『鐵道の設備及び運送』の章の第九條に貨物は運送の爲め受取りたる順序に依り之を運送することを要す、但し運輸上正當の事由若くは公益上の必要ある時は此の限りにあらず
この規定ありて優先輸送に對して特に
▲制令を更改 するの必要あることなく、法文に該當する事由ある時は何時にても優先輸送を爲すを得べし現に昨年十月十一月頃軍隊輸送の爲め地方民の生活上必要なる物資を得ること能はざるに立到りし際特に滿鐵に命令して食糧品並に薪炭類の優先輸送を爲したることあり。今回聯合會にて可決されたる如く單に『米穀不足の場合之が運送遲滯するは一般經濟界に及ぼす影響少からざるが故に提出す』てふ理由が果して同
▲但書に該當 するや否やは餘程研究を要する問題なり又仁川提案の鐵道倉庫の增設及び野積み保管方法改善方要望の件
倉庫は出來得る限り各地に多數建設の希望あるも豫算の都合上本年は建設されず野積保管中の損害に就きては『倉庫營業規則第三節の保管』の章第二十一條に『左の場合に於ては鐵道局は受寄物の損害に付賠償の責に任ぜず』とあり其第三項に
・野積保管の場合に於て雨露霜雪其の他野積に因り損害を生じたる時
▲以上の規定 あるを以て盜難以外は一切辨償せざることなり居れるも當局として德義上の發露として能ふる限り盜難を豫防すべく努めつゝあり、然れども荷主が自分の貨物を保護する意味に於て之れに更に設備を加ふるは當局の歡迎する處なり、又平壤提案の『穀物の著驛到著の際の不足』に對する提出者說明中に『或る驛にては積込みの際驛員が立會はざりしが故に不足』云々とありたる由なるも一度證券を發行したる以上は立會ひの有無に拘らず責任あるものなれば斯の如き場合には京管局に直接申出づる方速かに片付くべしと信ず
▲數量の辨償 に應ぜず

◎各地挿秧狀況
約九分方終了
鮮內各地の挿秧狀況に付某方面の調査を聞くに天候の適順と共に既に約九分方を終り概して結果は良好なる如し各地方の模樣左の如し
▲沙里院方面 黃海道平野は雨多かりしため苗の軟弱徒長は免れざりし地方あれども必ずしも憂ふるに足らず最近天候の恢復と共に復活の徵候あり前年に比し挿秧の狀態は平年よりは約十日見當早く插秧亦遲れず作柄の狀態は平年より優良昨年と大差なき所ならん
▲大邱方面 挿秧順調に進行降雨屢々到るため用水に不足せず昨年より約十日內外諸種の手入れ早し七月四五日頃迄に移植は全部終了すべし作況は平年以上なり
▲京城附近 降雨屢々あり用水に稍不足せる地方あり概して云へばその植附は平年より若干遲れ居れる方ならん唯二十一日來の降雨にて餘程進捗せる模樣なれば既に終了に近しと觀測して可なるべし
▲馬山地方 春來旱天打續き溫熱高からざりしため苗の徒長軟弱幾分見ゆるも大害なし挿秧は六月上旬より着手既に略終了せり昨年より幾分植附は早き傾きあり又霜害を虞れて晩稻はその挿秧大いに減じ居れる如し
▲江景地方 五月下旬來降雨多くして農民困憊の模樣なりしも中旬後順調となりその後挿秧に稻苗の生育狀態順調なり植附は大部分之れを終り蟲害の如き目下の所少かるべき見込なり
▲元山地方 元山地方の植附用水は始め不足なりしも六月に入り降雨多く平年以上の植附可能となれり作柄も亦可なり唯高原郡地方は稻不良なれども概して言へば作況佳良の方と見て可ならん
▲水原地方 一局部に於て苗の枯死せしものあれども大勢に影響なく六月上旬に於て八步の植附を終り昨今略終了の狀態にあり平年に比し稍增收の見込み昨年と大差なからん

◎仁川期米硬調
仁川期米は休日前內地高止めと內地筋の鮮米買進み頻々なるため各地正米硬化の模樣あり自然買人氣に傾き二十三日本場は三十八圓廿錢寄付廿五錢高値十錢安値の高相場なるが商內高も十萬石を超ゐたり

◎馬匹查閱 軍司令部獸醫部長林里次氏は開城新幕海州載寧平壤安州定州義州各地方に於ける馬匹衛生狀態獸醫材料點檢等の查閱を命ぜられ二十三日出發七月四日歸城すべしと

◎國勢調查講習會 總督府にては二十三日より七月十日迄臨時國勢調查課員に對し國勢調查一般に就き講習會を開催しつゝあり

◎廿師團長檢閱 第二十師團長淨法寺中將の隨時檢閱は七月一日龍山各部隊より開始され四五日頃沿線諸部隊檢閱の豫定にて目下日程作成中なり

◎兩氏へ瑞寶章 步兵第七十八聯隊大尉松尾長次郞同加藤秀記の兩氏は今回勳六等瑞寶章を賜はる

◎桑田武官東萊行 總督府附武官桑田侍從武官は二十三日午前五時四十分發列車にて來釜直に東萊に赴きたり(釜山特電)

◎國分長官東上 國分司法部長官は東京に在る岳父重病の報に接し二十三日午前十時南大門發列車にて急遽東上せり

◎宇佐美長官東上 宇佐美內務部長官は中央政府と事務打合せの爲め往復三週間の豫定を以て廿四日午前十時南大門驛發列車にて出發すべし

◎岡倉氏來城期 東京高等師範學校教授岡倉三郞氏は八月一日より總督府主催にて開催さるべき內地人教員講習會に講師として七月末頃來鮮すべしと

◎柳澤伯の視察 滯城中の柳澤伯は二十二日午前十時芳賀總督府醫院長松平東拓理事と共に自動車にて京城視察に赴きたるが二十三日も津村總督府囑の案內にて濟生院盲啞部京城中學校專修學校淑明女學校女子高等普通學校等を視察せり

◎井上代議士訪府 衆議院議員井上角五郞氏は二十二日午前十時長谷川總督を官邸に訪問し入城の挨拶を爲したり

◎入澤氏送別會 青島守備軍民政部事務官に榮轉せる入澤重麿氏の送別會は官民有志の發起にて二十六日午後七時より朝鮮ホテルに於て開催することゝなりたるが出席希望者は二十五日午前中迄に京畿道官房又は京城府庶務係へ申込まるべしと

◎李完用伯東上誤聞 東京に於て李完用伯東上の說ありしも右は李址館泊の誤りにて李完用伯は旅行し居らざる由

◎出張辭令
今回左の通り出張辭令ありたり
總督府技師 伊藤門次 京畿道抱川郡、楊州郡へ出張を命す(二十一日附豫定四日)
總督府視學官 田中廣吉 忠北、慶尙、南北三道管內へ出張を命ず(二十一日附豫定二十一日)
總督府技師 松野二平 慶南密陽郡管內へ出張を命す(二十一日豫定二十二日)

人事消息
▲石田氏(軍司令部法官部長) 羅南地方視察中のところ二十二日歸城
▲平澤軍高級副官 二十二日釜山へ二十四日歸城
▲青木鐵道局長 南鮮視察中の氏は二十二日特急にて釜山より金泉に到り同夜大田に一泊二十三日湖南線に向へり
▲中村精七郞氏(實業家) ▲中村辰五郞氏(實業家) 二十三日朝入城天眞樓へ
▲新庄順貞氏(總督府通譯官) 宿痾治療の爲久しく鄕里中なりし同氏は病氣快方に向ひたるを以て去二十日歸任したるが途上又復健康を害したるを以て大和町官舍に於て療養中なるも至つて輕微なれば四五日中より出勤するに至るべしと
▲太田秀松氏(憲兵隊司令部高級副官) 東上中なりしところ二十二日朝歸任
▲稻見親氏(實業家) 二十三日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)

八面鋒
◆今廿三日は獨逸の總動定日也聯合國の懸取督促頗る嚴重ならず
◆否嚴ならざるに非ざるも嚴重なれば獨逸は自放火燒失の虞れあり
◆獨逸の燒失のみを以て鎮火せば可ならんも飛火類燒は近所迷惑
◆見よ素破類多國の一人たりし之助の爛々たる眼光を調印か否か
◆宰相車出入特使亂鬪會は遂に匙を投げ大統領得逸帝士獨り煩悶
◆彼方立てば此方が立たず何方立てば身が立たず苦哀寧ろ可憐
◆新舊藥鑢者の意地と敗殘國の大統領は又可哀相なり之も自業自得
◆然れども今更べいたかくは遲し愚痴ヶ申ノ度ば雨論源に行け矣
◆米人士夫以剛外人入國取締案を制定し日本人のみ入國拒絕を吠る
◆米國は太平洋の戰備を怠る勿れと唸る扨ても奇ッ怪千萬なる哉
◆傍側無人の言論は能く米人の口ぐ聞く言論は勝手なるも可憤
◆此の言は米人全體の意に非ざるは勿論なるも日本人は頗る不愉快
◆若し夫れ斯る神經病者が米國で幅を利かす間は日米親父は駄目
◆張孟南督軍の鼻息益々荒きも實力に於て孟督には八分の弱身在
◆第一張督の經濟的頭腦に對し孟督は其の敵に非ず財力の懸隔大
◆吉林の財界は既に紊亂して孟督勝つも省民は結局放逐を始めむ
◆彼や已に露貨買占の官帖を濫發して省內經濟を攪亂し怨府となる
◆彼の圍滿辭職は東省の平和を計る好策也怒る程自分の損は無論
◆若し夫れ戰ひを宣せば背後の飽督は忽ち戈を取て張軍に贊せん
◆餘計な骨折りよりも隱居して旅の字でも書くが當世の俐巧者也

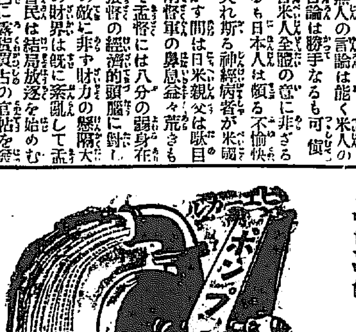
時間表

營業課目
汽鑵、汽機、鋼
喞筒モーター
帶革、革車類
多管式汽鑵

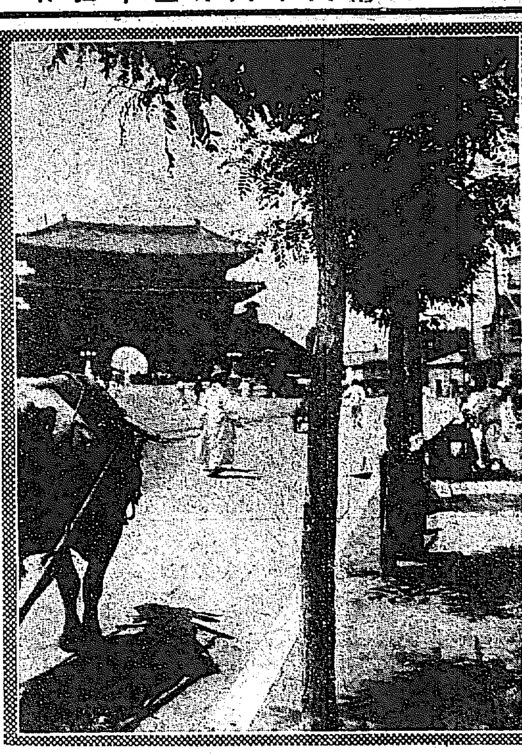
徑五尺五寸 長二十二尺 管三吋半六十本
徑四尺六寸 長十五尺二寸 管三吋半三十八本
徑三尺五寸 長十尺 管三吋十七本
本年二月大阪吳倉庫ヨリ汽鑵用鋼板六十枚割安品入手全部大阪に於て製鑵中の所前記參本は本月初め發送中に付安價に發賣す

モートル
芝浦製モートル、變壓器
配電盤用器具一切
一馬力以上在庫豐富

革車
徑六吋以上
徑巾共二吋
每各寸共
着荷仕上
拾噸
朝鮮製ノ鑛放シ位ノ價ヲ以テ提供ス

灌漑及排水用喞筒


徑拾吋以下
一吋半迄
各寸共
在庫豐富
京城南大門通五
中根商會 販賣部電一〇四
中根工場 岡崎町電九五五



「つゆ晴れ」(太平通にて)

◎馬でも人間並に いろ〳〵な病氣に罹る

是から罹る日射病に蹄葉炎 總じて朝鮮は馬匹に良くない

第二十師團獸醫部長 詠村獸醫正の談

譬の如き敵の眞ッただ中に白刃を揮つて突つ込む騎兵の白兵戰から想像しても或は又急峻な山坂に砲車を轢き上げる輓馬を見ても如何にも逞しく強さうで何等病氣なぞ知らぬやうであるが其馬匹にも人間並の病氣がいろ〳〵ある

◆馬券の復活 問題の花の咲いてゐる折柄馬の物語りも興味深からうと第二十師團司令部に詠村獸醫部長を訪ねて馬の病氣を聞く厳めしい眼み著てゐる馬の御醫者さんは嬉々として語る「さうも朝鮮に來ると馬は大抵蹄を惡くするやうだ、蹄叉と蹄叉の間が腐れて直跛を引く是は空氣が餘りに乾燥してゐるのと

◆土地が磽确 であるから餘程手當をしてやらなければ可哀想である、日本人は兎角可愛い可愛いものは無い一度乘つて見たら直分る暗黒の中でも主人の足音を聞きわけて足掻を仕たり嘶いたりして

◆主人を呼ぶ 可愛さは何にも譬へやうが無い是から馬の罹り易い病氣は日射病と蹄葉炎である日射病に罹ると呼吸が激しくなり汗みびッしよりかいて卒倒する、此時の手當は頭と云はず馬體と云はず水をどし〳〵かけてやるのだ、すると間もなく蘇生する、蹄葉炎は水の飲み方が多かつたり炎天の下で磽确な地を歩くと罹り易い

◆是は騎手が 餘程注意してやるのと平常から蹄の手入をよく仕てやれば豫防は出來る毛莨科の植物は馬には大層惡く生の中に食すれば必ず病氣になる時に依ると死ぬ事もある馬に對して最も

◆恐しい病氣 は炭疽病である是れは人間に云ふ脾脫疽で非常に傳染し易い激しいのになるところりと參つて仕まふ又長引くと奴になると是れが因で腦を冒したり心臟痲痺を起したり肺を冒される事がある又皮疽も恐ろしく是も傳染し易いから此の病氣に罹れば直ぐ隔離しなければならぬ皮疽は風邪がもとで鼻の中に小さな腫物が澤山出來て膿を出し鼻腔を冒される長くなると營養不良になつてころりと往生する露を帶びた青草を食過ぎると痛になり下痢する事もある、此の外

◆惡性感冒が 猖獗を極めた時、馬匹も亦流行性感冒に罹つた事がある是は或る線で降雨中運動せしめ馬體濕潤夜になるも乾かなかつたのが原因らしい是に罹つたものは新古馬の別無き大抵人間なら働き盛りの六歳から十歳の馬に多かつた症狀は熱を發するのは尤も鬱に陷りさしも好きな大麥も乾草も食る元氣なく咳を頻りにしたり鼻水を垂らしたり四十度以上の熱を出したのは水さへ飲む元氣なく非常に苦しがつた

◆馬匹の平熱 は大抵三十七度五分で三十九度を超ると呼吸が多くなる、斯うした風邪引きのお馬さんの手當は毛布で馬體を包んで暖めたり蒸氣吸入などをする蒸氣吸入と云つても桶にズックの袋を結びつけて馬の顔を半ば其のズックの中に入れるのであるが、すると桶の湯の湯氣が乾草の香ばしい匂ひと共に鼻の中に這入るので馬は好い心持にうと〳〵する位症なのは

◆結膜に變化 無きも傑に浮腫し帶黃淡赤色を呈するが昔は不潔黃赤色を呈し心悸亢進し(脈搏の數が加はる)馬の病氣でも中々世話の焼けるものであるが其の代り全癒ると嬉しさうに首を洋服に揩りつけて極めて可愛い者である

◎講和調印の爲出現した 獨逸の新宰相

ノスケ氏とは什麼人か 附り講和委員長の事

獨逸內閣崩壞につき獨逸通は語る「獨逸新首相ノスケ氏は果して政治家であるか何うかは甚だ疑問である、彼は今年四十五歲

▽下士上り の武斷主義者で昨年彼のスパルタカス派が休戰後に騷いだとき及び獨立社會黨が盛んに講和促進を唱道した時にも氏の態度は甚だ不鮮明であつたのである之れがエベルト內閣に入つて

▽國防大臣 となつたが更に首相となつたに就ては彼の行動が餘りに輕々しいのに驚かざるを得ぬ、從つてノスケ氏を人材の人として推稱するとは躊躇せねばなるまい、と云ふのは今回のエベルト桂冠は調印の責任を避ける爲めの

▽一の手段 であると思ふからでありノスケとの間には默契があつてノスケは國民議會が既に調印を承認して居るから仕方がないじやないかと內は國民を高壓し外は聯合國に對して此結果國內が擾

◎新皇學館長 上田博士

思想界の統一に盡さん

東京帝大文科大學長上田萬年博士は現任の儘宇治山田市なる神宮皇學館長を兼任する事となりたるが同館長は去二月前館長松浦貢三郎氏が皇子傳育官長に

◇榮轉せる 後神宮少宮司今井清彥氏が館長事務取扱を命ぜられ二三の有力者が館長候補に擬せられたりしも床次內相の胸中には同館を將來は一宮大學として單科大學組織にし以て思想界の一權威たらしめん考慮なるより

◇聲望高く 閱歷ある人物を館長に任命せんと彼是物色中上田博士を最好適任者と認めしも博士は高等官一等の教授にて文科學長なれば勅任若くは奏任級なる皇學館長に補するは甚だ氣の毒故交涉するも恐らく承諾を得ると難からんと幾度か

◇躊躇せる も塚本神社局長、山川帝大總長と相談の同博士の意を需めたるに博士は先輩友人の推薦を多とし遂に館長の椅子を引き受くるに至れるより兼任として發表を見るに至りしものにして博士の深意は當分兼任の形ちにて聽ては文科學長を辭し專心神宮皇學館長として飽くまで思想界に盡瘁さる〻筈なりと聞く(東京)

東拓の家族慰安會 (初刊記事參照)

◎各公認神社の死活問題

此儘放任すれば遂に荒廢の外ないと 神職會から當局に陳情

朝鮮に於る公認神社の維持保存方法に就ては去月東京で開催された全國神職會席上で谷村京城神社宮司から提案され研究の結果滿場一致で總督府に對し適當の保護と法を講顧する事になつた、現在鮮內各地には公認の神社が隨分澤山ある其中で水原、開城、春川、全州、光州等の神社は居住の內地人が鮮人に較べて非常に僅少な爲め神社維持の費用も鮮人の醵出金が大部分を占めてゐた、所が今春來の騷擾で鮮人の醵出金が俄に減じたので神社の維持が困難になり中には遂に荒廢に委するより外に方法がないと云ふ悲慘なのもある、總督府訓令で國家の宗祀なりと定められ尊しく大祖國祖を奉祀してある神社が荒廢すると云ふ事は實に殘念な事である、そこで朝鮮神職會は過般谷村理事を上京せしめ之を會議に提案させたのであるが最近更に全鮮神職會評議員會を開催し其決議を以て平壤神社の松尾、仁川神社の上原、京城神社の谷村三氏が總督府に出頭し內務部澤田第一課長を訪うて詳細陳情したと云ふ

十萬圓 國庫から支出して欲しい

谷村宮司談

基本財産として

神社維持保存法に就いて具體的に云へば金錢上の補助を國庫から支出される事が當面の問題である全鮮の神社經營は現在氏子の

◇醵出金で 支辨してゐる、賽錢の收入などは殆ど僅少で問題にならない、所で過般の騷擾以來鮮人の醵金が出なくなつた爲め內鮮の氏子で維持すべき神社も其維持が困難になつて來たのです內地人には神社は氏子が奉祀すべきものだと云ふ古來の習慣があるが鮮人に此の內地の慣習を

◇強ふる事 は無理であると思ふので自發的に寄附されるもの以外には受けなくなつたので神社經營に大きな齟齬が出來て來た次第です將來も國家風教の淵源として行く爲め此際朝鮮の各神社共通基本財産として

◇十萬圓位 を國庫から支出して其利息を按分で分けて確定的維持費としたい考へで總督府にも請願したのです內地では官國幣社共通資金制があるので非常によいと思つてゐます何しろ朝鮮の各神社は創立時代で總て

◇財政困難 なので到底積立金なども出來さうもありません夫で是非此の請願だけは許可して頂きたいと考へてゐます

◎地久節奉祝 高女の催し

南山町京城高等女學校では廿五日地久節に際し午前八時半より祝賀式を擧行する由

◎京漢線一帶 大洪水 列車不通

京漢線一帶は霖雨の爲め大洪水となり爲めに列車の運轉不通となれり目下復舊工事中なるも開通の見込み立たず(北京電報)

◎隧道內で列車立往生

三浪津密陽間にて 釜山行大延著

二十二日午後四時十分頃京釜線三浪津密陽間無月隧道內に於て釜山發大邱行列車機關車左側中のサイドロッド折損し爲めに働輪二輪脫線し線路を閉塞せしを以て直ちに復舊に努め午後八時十五分漸く開通せり是が爲め南大門發特急列車及び奉天發直通列車は密陽驛に停車せしめ乘客一同に對しては同驛にて假に焚出しを爲し線路開通の上兩列車を合併運轉し釜山には約三時間餘延著したるが連絡船には接續したりと

◎七百圓拐帶

列車內に潜伏中を捕はる

元山平田造船所員井川政清(二八)は同所の現金七百圓を拐帶逃亡し京城方面に逃げ込みたる形勢あるより元山警察署は龍山憲兵分隊に對し電報にて其の逮捕方移牒し來りたるを以て同分隊にては二十二日午後四時三十分龍山驛著列車に網を張り搜索の結果列車內に潜伏せるを發見直ちに引致取調べたる處最初は言を左右に託し容易に自白せざりしも終に包み切れず拐帶犯人なる旨を自白したるが七百圓の中遊興其他に費消し懐中には四百十五圓六十五錢を所持しゐたり犯人は二十三日元山警察署より受取の爲め來たれる警官に犯人を引き渡したり

◎麥酒の小賣 一本卅六錢

季節に入つてビールの盛んに賣れ出した此頃急に各ビール會社が一齊に値上を發表した一箱四ダースに付き二圓値上したので一本當り四錢値上になつた譯である小賣相場は從來三十二錢であつたが是で三十六錢となり麥酒も碌々飲めなくなつて來た値上の理由は相變らず物價騰貴の結果だと云ふが最近の需要高は素晴らしいもので供給が間に合はぬ程だと云ふから此需要を見込んでの値上と見る方が至當であらう、兎も角飲料類の賣れ方は飛切でシトロンなどは各店とも賣切で困つてゐる青木堂では止むを得ないので日本麥酒の程ヶ谷工場へ直接註文してゐる相である

◎滿都の相撲熱 漸く沸騰し來る

齒も立たぬ栃木の剛力 力の人は又た人格の人 『九州山は氣の毒だ』と語る

合併大相撲の京城乘込みも愈々兩三日の後に迫つた。何しろ三横綱を始め精鋭揃のことであるから京城でも相撲狂の恐悅一方ならず誰々後援だ、何々縣人會總見などと云ふ計畫を盛んに聞く、中にも一行の總帥栃木山は大刀山以來の名力士で

▽剛力無双 の名を擅にして居るので誰しも其の相撲振を觀たいと願つて居たが今度の京城入りは恰度四年振である、當時彼れは未だ大關時代であつたがそれ以來の膽力技量共に數段の進境を示して居る、大邱に於る幕內

▽五人拔の 如きは驚くべき彼の剛力を示したものであつて五人の幕內力士を五分間以內に投げ飛ばし觀衆を驚倒せしめた。のみならず彼が横綱の榮位に在つて天下無敵の實力を備へて居るに拘らず親切と謙讓の美德を備へた

▽人格者で あることも亦有名な話である。恰も群山興行で幕內五人拔きを手輕にやつて退けた時彼は或人に向ひ『私は現在の體重に三貫目を增さねば充分の膽力が發へないと思つて居りますがなか〳〵思ふやうに參りません。之れでも過去

▽八年間と 云ふものは大錦、九州山兩關と共に晴雨に拘らず朝は必ず未明四時に起きて稽古を勵み三人同じやうな程度で進んで來たのです。大錦關と私は兎も角も横綱の地位まで進み九州山も大關まで進みましたのでお互に

▽兄弟同樣 の間柄と云ふ點から見て喜んで居たので病氣や何かで九州山が小結に戻つたのは何とも氣の毒に堪へません。私はこのやうに殘念です』と慾然として語つた。以て彼れが美しい友情が窺へるではないか

◎四十三錢を突破す

市中の相場

當地白米小賣值段は玄米の影響を受けて二十四日より又復一錢方の引上げを行ひ一升四十四錢となる是にて昨年の殺人相場を突破する事五厘なり

◎石禪師消息 滿鐵沿線各地を巡錫中なりし新井石禪師は二十日午後安東縣に到著同夜より茲に亙り安東新義州にて講演中なりしが二十三日午前六時廿分發列車にて平壤に向へり同師は平壤鎭南浦元山京城等を巡錫の上釜山を最後の講演地として歸東の途に就く筈(安東特電)

◎井筒關歡迎會 在京城鹿兒島縣人有志は合併大相撲一行中の井筒關の戶雨檢查役及び源氏山逆鉾力士を二十八日午後六時梅ケ枝に招待し歡迎會を開く筈なるが出席希望者は櫻井町池上醫院宛申込み會費金三圓當日持參せらるべしと

野に出で體を鍛へよ(上)

朝鮮滿洲に活動する人々に望む

早稻田大學庭球部長野球部副部長 高杉瀧藏氏談

野外運動の好季節となつた私は運動といふことの人の健康上最も大切なものであるといふことを痛切に感ずるものである。然し日本人には遺憾ながら比較的此運動なるものが無いといつて好い、外國などでは

▽殊に米國 に於いては隨分盛んであつて、若い者は勿論老人になつても運動は止めない。又立派な名譽や地位のある人も此の事だけは忘れない。故に老いても、益々身體は强壯で、頭腦も長く明晰である。先達亡くなられたルーズベルト氏等も非常な

▽運動好き であつたことは何人も知るが如くである。其他有名な大學教授や學者博士などに於ても此の運動なるものは非常に尊重してゐて、平素日課の如くしてゐる庭球や野球の外に、年に一度は大會があつて學生など試合をするやうなこともあつて頗る盛んである。現に私は早稻田大學の運動の方には

▽深い關係 をもつてゐるが、直接かういふことに關係してゐると、其の學生は恰も自分の子供の如く感じられて、誠に樂いものである。善いことは勵し惡いこと——別に惡いこともありはしないが——は之れを矯正するやうにして遠慮なく出來るだけの全力を盡してゐるのである。又學校を卒業してから後

▽久々で會 つても既往のことを懷ひ出て、樂く愉快に語り合ふことが出來るのである。で此庭球や野球といふものは何年位したら一人前になれるかといふに、それは其人の天分にもよることであるが先づ自分一人で遣らうとしないで、眞面目に先輩の指導を受けて、

▽中學時代 で三年間大學へ來て二年間位も練習したならば可成上達するものである。そして此等の運動は毎日食後二時間位遣るのが適當である。之を實際に行つたならば、人の保健上最も有効なることは言ふ迄たない。

◎女を慘殺して肉を喰ふ 長崎縣の人鬼

[illegible]

浴衣地見切及物大賣出

二十四日 二十五日 二十六日 三日間

壹圓均一品 半額位の見切品澤山

京城本町二丁目 (三)まる三呉服店 電話百五十七番 振替一二六五番

自動車 運轉手技術者(試驗)を養成す 東京自動車學校 大阪自動車學校

柳下駄各種 并に薄板製造 福永商會

ケンシヨウコエキス 東洋藥房

洋鐵 瓦斯管 鐵板 L 福田又京城支店

質 田村質店 商品擔保便利取扱

父彌作儀本日午前四時死去仕候間生前辱知諸彥ニ謹告仕候

嗣子 楠和雄 男 英敏 男 瑞雲 男 天臣 親戚 鍛鐵 西村尚太 總代 楠 友人一同

京阪合併 京城日報 割引券

天氣 京城地方 晴後曇り

第一版

滿洲遠邇

（五三）名物赤い夕日　一貫生

雨の長春を出て郭家站へ來た頃は雪となつた四月滿洲風雪を見るなんて唐人なら獨りよがりをやり相な光景で郭家站の名は拙者には忘れられぬ名前だと許りでは判るまいが其の昔蒙將巴布札布が手兵を提げて洮南鄭家屯を屠り此處迄押し寄せて來て南下百里瀋陽を衝かんとしたが遂に果さず怨みを呑んで退却した處であるからだと云つて拙者と巴布札布とは何の關係もないが蒙軍中に拙者の知人が二人迄も居た其の居たのが善いか惡いか拙者は今其れを議論すると云ふのではない當時此驛で拙者の其知人が奮闘した模樣を詳細に知らせて來た手紙があつた戰闘の略圖もあつた拙者は今其地にあつて之れを偲ぶとなる程彼の小山の上に支那兵が居て蒙軍は彼處に居たな而して日本軍がア、云ふ風に出て仲裁したのかと當時の模樣が胸眼に浮ぶ然も巴布札布も雄圖半ばにして斃れ拙者の知人の一人も其後間もなく蒙地で倒れた斯ふ云ふ事情があるから郭家站は更に一層拙者に感慨を與ふる地であるピーくガンくで列車は南に向つて發車する却々景氣が好い次第くに天は晴れて來た四平街に來た時は全く快晴となつて滿洲名物赤い夕日は旅人を恍惚たらしむる光景を呈した眞に鮮血を落いた樣に燃ゆる樣に紅の大きな太陽が大平原に次第に沈んで行く處は絕美の極である幾度見ても美麗である拙者は之れで此の光景に對するのが二度目である二度目である程其の美麗さが增して來る車中にロスキーも支那人も皆一樣に此落日の光景を眺めて賞美して居る拙者と並んで腰を卸して居た戰地歸りの一軍人は西伯利の落日は以上美麗でありますと云ひ出した其の模樣を聞くと矢つ張り上には上があるものだと思つた此の軍人はまる四箇月間室內に起臥した事がなく汽車中許りに起臥して居たから今夜奉天で宿るのが何よりも樂みですと喜んで居た西伯利出征軍の不自由な事はお話にならぬらしい殘念な事は最少し早く心安くなつたら西伯利の事情も尋ねて見たかつたが奉天は段々近くなつて來る乘客は立ち騷ぐ八時半に無事に奉天着再び宿屋からの迎ひの馬車に乘つて瀋陽館に歸つたア、草臥れた彼の軍人さんは今夜何んな夢を見るのだらう。

大連近事（支那人部落問題…牧畜）

◎支那人部落　十月中に移轉終了の豫定なる鄭家屯支那人部落の處分に就いては目下當局に於いて考慮中なるが同所住民は在來の農民及び往年露西亞時代住宅地として貸下けたるものと四十四年虎疫流行の折將來官に於いて必要の際は何時にても無償にて引拂ふ條件の下に貸下を受けたるものもあり民政署にては前二者に對しては移轉料を與へて替地に設定せる沙河口混合地區に移轉せしむべく後者に對しては其の希望に依りて貸下をなす意向の如きも何せよ一萬人近くの中家屋有ちこては僅に十數名に過ぎざる故土地の配分は勿論之等支那人の行先の處分は相當頭を悩ます事なるべしと

◎牧畜業　先年東蒙遼河沿岸の廢城に於て元三井支店長佐々江氏と友人某と合辦組織に依て牧畜業を計畫し支那官憲の承諾を得て事業は着々進み居りしが端なくも張使の峻拒に遭ひ一頓挫を來せるが佐々江氏亦讓らず其後行悩みつ、ありしが昨年大倉男渡滿の際張作霖氏と會談、偶羊毛問題に及びしが兩者の意見期せずして一致を見、鄭家屯の西北遼河流域の地味肥沃なる一帶に於て合辦經營を爲す口約成立し又一面佐々江氏と大倉男との默契の成立するありて三者の意志自ら一致せしかば以て愈々大資本を投じて一大牧畜業を營むべしと云ふ

◎隱元豆の盛衰

急落と金融界の影響

本年三月末調査に依る咸北道白豆の主なる取引高は淸津十九萬七千八百餘石、鏡城郡一千六百石、明川郡六百石、茂山郡八千九百石、鍾城郡一萬九千七百石、慶興郡三萬五千石等にして淸津に於ける取引者は價格の暴落前に在りては多大の利益を獲得せしも一旦暴落せし後は從前の利益と相殺し尙且つ損失を來せり銀行の貸出金三十萬圓にして一般商工業に影響せる所少なからず鏡城郡に於ては市價暴落前に大抵賣却したるを以て影響少し茂山郡にては市價暴騰の際は一般金融の圓滑を來せるも暴落後は地方經濟界沈衰せり要するに地方農民にありては主要作物以外に此れを栽培せるものにて市價暴落せるも左程の影響なかりき（淸津）

◎鰊漁況（淸津）　本春淸津地方の鰊相場は五月下旬の初漁期に於ては例年に比し水揚多く豫想漁獲高を見越しと南鮮地方一帶豐漁なるこに依り弱氣配なりしが六月盛漁期に入りて俄然鰊漁場一般不漁を傳へ爲に十日頃より强氣配を呈し十二日頃には一駄九十圓以外なりしもの十四日には百五圓を唱へ更に十六日には百二十圓まで尻上がりの奇現象を呈せるが南鮮方面漁場は盛漁期を經過したれば今後北鮮に於て豐漁なるも相場は依然强氣配なるべき模樣なり

◎兩督軍確執別報

毒殺說まで流布せられたる張督軍

吉奉兩督軍間の確執暗闘に就ては其の遠因近因共に非は當然張奉督にあり孟督軍が無意義の軍備擴張を敢て爲したりとは依り處無き事にして又路制紊亂の罪は寧ろ郭省長の外官銀號財政廳等の當局者に在るべし孟奉督が其の爪牙を吉林に延ばし事實上の東三省總督たらんとの宿志は世人の知る處にて偶巡閱使の職を贏ち得たるより奇貨措く可らずと爲し巡閱使の兵を長春に駐屯せしめざる可らずとは孟氏の勢力範圍を蠶食する目的の外何等の理由を認め難し、省長總辦の辭意、郭省長及び官銀號總辦は財政紊亂の責を負ひて辭職す可く郭省長は中央に劉總辦は省長に何れも辭表を提出せり（吉林）

◎大連の甚しき居住難

…家族を擁して餘儀なく他家に同居せる者實に…

二千二百戶…事實は想像以上

大連の市街地狹隘及び住宅拂底の弱狀は殆ど極點に達し關東廳當局に於ても之が調節に就きて考慮する處あり貸下七地の家屋建築を勵行し一面に於て官有地の拂下を行ひ市街區域商業地區を擴張する等極力土地家屋の調節策を行ひつ、あるも實際に於て調節の功果見るべきもの少く、た、僅に滿鐵の社宅等の新築に由る幾分の緩和を俟つ位の處なるが之等も事實上一般の居住を救濟する程のものに非ずよりて居住難の聲は直ちに後より後より追迫せんとするは明かなり、土地家屋調節階の調査と云ふを見るに大連に於て家族を伴ひ他家に同居する者實に二千二百戶の多きに及び猶居住難の爲め他地方に移住し又は大連に

來住するを見合せ

居る者も亦決して尠からず大連市の發展と云ふ上より見るも住宅調節は極めて重大なる問題なり家賃騰貴の如きは第二にして目下の處如何にして二千餘戶の家族と每年渡來する新移住者を收容すべきかが問題なり昨今大連市內にて土地家屋調節の論議を聞くに土地の兼併を恐れ資本家の土地占有及家屋の建築を好まざるもの、如く官憲の意向も亦斯の如き傾向を有するが如し然れども土地の拂下を受くる者は勿論資金を要し更に家の建築には夥多の經費を要するを以て

薄資の商人等容易に

手を觸る、能はず內地其他より渡來する者亦多く然らざる者なりと資本家の土地家屋の兼併は原より好ましき事に非ず然れども他に適當の方法なきに於ては資本の手に依りて多くの官有地の拂下を受け多くの家屋を建築せしめ高價なる家賃を拂てなりと居住せざる可らざるなり而して中產以下の者は

收入の大部を家賃

として奪ひ取らる、も止むを得ざる事なり誠に社會政策の善く行はれざる治下に在りては止むを得ざる處なり而して土地の拂下を行ひ乍ら支那人又は富有者の兼併を恐るが如きは眞に不徹底極まれるもの…吾人の理想とする處は大連市の如き

◎錦双臺子を金と人質の交換所に：大連：

遼陽方面荒せし馬賊團は豫て人質として拉去せる黃旋堡雜貨性要子幸等をして一旦歸宅せしめ多額の賠償金持參を命じ尙錦双臺子を金と人質の交換所となせり右賊團は錢口田莊等を根據とせる約六百名より成る大集團の由

市外に私有せしむ

居住難を緩和する

狹隘なる海港市街に在りては全市を擧げて商業區域と爲し富豪又は官公吏會社員等の住宅は市外に在るに在り大連市の如き幸ひ市街ち殆ど全部は官有なるに今や之れを割ちて私有に歸せしめんとす社會政策として當を得たるものなりや疑問なり然れども官有地も唯草原茫々として何等施す處なければ前述の如く資本家の所有に附して之れに經營せしめ其の他に方法なし吾人は此の意味に於て當局者が盛んに土地の貸下けを行ひ貸下地に對する建築を勵行せん事を望む貸下けは成るべく細かく用ゐる大商店、大資本家、銀行、會社組合等に貸附し充分なる建築を行はしむべく貸下の公平不公平の如きは問題に非ず要は如何にして多くの住宅を速に市民に供給すべきかに在り（大連支局一記者）

蠶況

慶北各郡繭出來値

郡			
慶北永化	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同上義城	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同上安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同上榮州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同上又晋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同上尙州	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎馬賊に捕はれたる人の話

牛馬にも劣る勞役

而かも緊く縛られたま、にて

本稿は前號所載長春特信『此世からの生地獄』の續稿である

二十六日になつて午前中は一名の炊事夫と三名の苦力を引連れ歸りたが苦力は衣服携帶品を奪つたま、放還したのみで別に何事もなかつたが夜に入つて一騷動持上つたと云ふのは我等四名中の一人なる支那人門衛の張永祥が捕へられた當初より自分は公司には何等の關係がなく唯三名の者が土地不案內の爲め特に賴まれて同道したのみであると云ふて居たから馬賊連も同人には多少氣を弛める風があつたのこ同人も忠實に彼等の仕事を手傳つて居たので始終繩を和げ水汲みなどをさせて居たが恰度其晚は陰曆の二十七日で況して樹木生い茂つて居る山中の事とて

暗さは暗し鼻を摘

まれても判らない位であつた上九時頃になつて水が切れた爲め水を汲んで來る事を命ぜられた張は早速水桶を持つて出かけたが途中警戒の馬賊の隙を窺ふて

樹間に逃込み巧に

行方を晦まして仕舞ひ其れと云ふより追跡した馬賊も何分黑白も分らぬ眞の闇の事とて何處へ向け發砲して宜いやら方向が分らず遂に旨々と逃し去つたので頭目の怒る事一方ならぬと共に吾等公司の方へ此事が判明し

日本官憲の方から

手を廻されては大變と非常な心配で之れが爲め支那人の修のみは晚食を與へられたが我々兩人は遂に食事を止められ其れより以後は何事につけ壓迫を加へ暗夜便所へ行く時は二名の者が銃を擬したま、隨いて來るのみならず遂に

用便の度數迄制限

し頭目の居ない時には副頭目は我々が逃走でもすれば直ちに頭目から頸を刎ねらるると云ふので一寸の隙をも與へず警戒の嚴重なる事言語に絕する程で張の逃走の時は彼等も一時大騷ぎをしたのであつた（未完）

農信

麥の出來榮　江原道平昌

江原道平昌郡に於ては客年以來氣溫順調且つ適當の降水量ありし爲め相當に發育したるが本年一月初旬に及び時ならぬ暖氣と共に降雨ありしより凍傷を懸念したりしが其後氣溫の降下激しからざりし爲め適當に發育したるが例年に比すれば稀なる豐作なりと（平昌）

商況

株式

◎東京現株（電報本日未着）

銘柄	一株拂込	二十三日中値（▲印騰貴 △印下落）
鮮銀	一〇〇、〇〇	△一九三、〇〇〇
同新	二五、〇〇	▲一四三、〇〇〇
京電	五〇、〇〇	△六一、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇	▲八五、二〇〇
同新	一二、五〇	△四五、八〇〇
殖銀	五〇、〇〇	▲四九、〇〇〇

◎東京株式（至急電報）

銘柄	二十三日前場寄付	前日比較
東株	三一三、五〇〇	一四、四〇〇安
同新	二九七、五〇〇	一〇、五〇〇安
滿鐵	一五九、五〇〇	五〇〇安
一新	一三七、〇〇〇	一、七〇〇安
二新	一〇一、五〇〇	一、三〇〇安

◎大阪株式（至急電報）

銘柄	二十三日前場寄付	前日比較
大株	三一九、〇〇〇	九〇〇安
同新	三三六、九〇〇	六、一〇〇安
日郵	二七〇、〇〇〇	五、一〇〇安
同新	一三〇、一〇〇	三、五〇〇安
商船	一九二、一〇〇	六、〇〇〇高
同新	一三九、〇〇〇	四、〇〇〇高
鐘紡	三六九、一〇〇	一五、四〇〇安
同新	二五一、九〇〇	一三、〇〇〇高
東紡	二五九、九〇〇	四、一〇〇安
東株	……	……
堂米	一六二、五〇〇	三五〇安
仁取	……	……

◎京城現株（標準價段）

銘柄	拂込	現相場（▲印騰貴 △印下落）
仁取	二五、〇〇	△二二、〇〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一九六、〇〇〇
同新	五〇、〇〇	一四七、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇	八六、〇〇〇
同新	一二、五〇	四八、〇〇〇
殖銀	二五、〇〇	五〇、五〇〇
朝郵	[illegible]	四〇、〇〇〇
滿鐵	[illegible]	一六一、五〇〇
第一	[illegible]	一三九、五〇〇
第二	[illegible]	一〇三、〇〇〇
電興	[illegible]	一八、〇〇〇
皮革	[illegible]	二七、〇〇〇
東畜	[illegible]	一五、五〇〇
朝紡	[illegible]	▲二一、〇〇〇
朝紙	[illegible]	二八、〇〇〇
商銀	[illegible]	▲六一、〇〇〇
滿毛	[illegible]	三三、〇〇〇
鮮煙	[illegible]	[illegible]

▲滿鐵株小安し　滿鐵株は去る二十一日の株主總會席上に於ける中西副社長の增資否認の影響にや親株五十錢第一新一圓七十錢第二新一圓三十方の低落を示せり

▲東株新舊暴落　東株は再度迄紛擾を醸したる向あり人氣沮喪して本日の入電は休日前に比し一擧舊株二十四圓安新株二十圓五十錢安の大暴落を報ぜり

▲紡織株ヂリ高　朝鮮紡織株は近時稍々氣直り二十圓五十錢更の商內多數行れ居たるが本日は二三十錢の上値二十一圓にて百五十枚の商談纏まりたりこにて前高値と同樣となれる譯なるが今日の形勢を以てすれば今一段の上伸を示さんとするもの、如し

▲仁取愈々熱狂

二百圓說出現

連日急激なる騰進を續けつ、ある仁川取株は今や白熱的人氣となり前日より又復一二三圓方の高値二十一圓より三圓迄の商內四五十枚を見るに至れり之れを耳にせる手持思惑者は益々買惜みの度を加へ前日二十四圓處にて手放さんとしたる者も俄に手を引き甚だしきは値段如何を問はず當分商談に應せず私かに二百圓臺の到來を期待しつ、ある向さへありて買物殆んど影を潜めたる模樣ありて之れに反して買氣は益々旺盛となり本日某株式店へは二十四五圓の熱望買ひ現はれたるも遂に商談纏まらざる勢を呈し居れり此人氣を以て進まば强氣思惑者の二百圓期待も强ち夢想のみと云ひ難く殊に最近の取引所出來高の如き大阪東京の大市場を凌ぎつ、ある好況に加へ手數料値上發表も既に目睫の間に迫り居る有樣なれば愈々之れが發表の曉は三度び大爆發を演ずるに至るべしと云ふものあり

▲仁川も益々好況　米價は益々活氣を帶びて日々多額の取組を示しつ、ある仁川取引所株は益々好況を呈し百十五圓七圓見當買望みなりしが今朝は遂に百二十圓と云ふ新高値を以て五十枚程取引行はれたるより思惑者は益々買氣を依し百二十二圓見當の高値を買進む好氣を示し居るか如し

有價證券 株式現物 賣買　京城本町二丁目 田中安吉商店 電話九六二番　仁川本町三丁目 田中安吉支店 電話七六番

米況

あると共に意外の崩れ高を演せんかと豫測せらる

廿三日前場	
寄付	三十八圓二十五
止め	三十八圓二十八
高値	三十八圓二十
安値	三十八圓十錢

◇出來高　十萬〇〇五十石

◇公定値段

節	値段
一節	三十八圓十八錢
二節	三十八圓十一錢
三節	三十八圓十九錢
四節	三十八圓十七錢
五節	三十八圓十八錢

◇帳入値段　三十八圓〆四錢

▲通貨と米價

米價は革新して高いと云へば社會生活上氣を惡くするが併し諸物價の低落を告げざる限り米價の獨り安は到底許さぬ事で物價は常に通貨と相並進して騰落を告げ而も通貨は必ず物價に一步先んずる勢ありて其の前提を爲すものたる事は統計の教ゆる所で通貨とは貨幣ばかりの意味でなく信用取引上の各手形を含んで居る然れば其の通貨が容易に收縮せざる以上物價亦容易に下落せざるべく米亦然らざるを得ないので殊に金融緩慢資力豐富の川金に在ては諸物價高に苦しまされて居るから米を買惜んで高値を主張するので況んや本年の食糧缺乏は殆んど世界共通の問題であるこ米界の强硬は僅に續く者である青はねばならぬ然れば今日に在つては米價高を呪ひ生活の不安に脅かさるゝのを苦痛を見て悅ぶものは毫頭ないが內地供給不足を補はんとする鮮米の前途は氣遣しいものである今回の講和問題の解決で外米の輸入を豫定通り許さぬこすれば之れに對する鮮米の將來は如何なる趨勢を辿るであらうか其頃や季節に惚れて現在米價の十呂盤の枡を外すして理想で賣るのは危險であるまいか兎に角本年の米界は暴風波瀾を幾度も繰返さる事の懸る要するこ同事に千載一遇の時期も又茲に存するものこいふべきである

▲京城正米市場

貨物は續いて潤澤なりこ雖期米の高步調と各地の正米高を受けて荷主の高張る一面には必需精米筋の買進みもありて今鮮は地搦神力上三十五圓五六十錢と三三十錢方を引締め殆ご過めの高値迄引返せり

▲白米引締まる

移出白米注文は大阪沖著の四十四圓四五十錢處にて夥々商談入込み居れるも既に滿腹姿の精米所は原料の買附あまじこ眼先人氣の變動をも氣遣ひ此處新規引受けは餘りよしからさる模樣なり從つて地場上け後れの觀ある賓に對しては各精米所共頗る慳強く朝米は原料の引戻し氣味こ俟つて一部に於て四十錢の値上げを行ひ他も又之に働ひ値上けん傾向あり

南大門廻（米穀）

開城胡麻四二叺　一山籾一六四叺　汗浦五三六叺　水色籾八六叺　水原白米二七叺　平澤玄米四〇叺　平澤玄米三一叺　端興小豆二六叺　開城粟二五九叺　水原白米三一三叺　定品碎米四三叺　鳥致院季一三七叺　新義品碎六二叺　鳥致院碎一〇三叺　西井里白二六叺　汶山籾一七叺　汗浦雜穀三〇叺

▲小賣白米値上げ

白米小賣値は此處卸値の引締まり機こして組合に於ては同業者の希望を入れ明二十四日より一錢方を引上げ一等米四十四錢二等米四十三錢五厘賣を賣行する事となれり

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話一八二長二八三番　電略（シ）又ハ（カクシ）

▲仁川正米高

內地期米の反撥と正米高を移し徐々人氣强硬を唱へ內地注文の輸入には平澤三等神力二十七圓五十錢見當を買狙ひの姿なるも荷物潑品集めに苦心され自然高値を呼びつゝあるか地搦玄米三十六圓二十錢を買進み來る好況を示し居れり

大阪期米特電

二十三日後場	
寄付	三五、二二
高値	三五、二四
安値	三五、二二
止め	……

下關期米特電（底値手堅し）

二十三日前場	當限	中限	先限
寄付	三七、九〇	三七、九五	三六、六〇
高値	……	……	三六、六一
安値	……	……	三六、五一
止め	……	……	……

仁川期米

二十三日（强硬）

▲第一節　今朝天候晴天內地電報延着なるも日曜前の各地氣丈と日曜氣配高を移して人氣强硬に立會ひ當中出來不申先三十八圓二十錢と十九丁高に寄付し高値は買方手持と目先利喰急きに仲惱み十三錢と下押し押目は買物ありて十八錢と跳返したるが戻りは各店より賣物多く十四錢こ押して五錢引

▲第二節　當中出來不申先十錢より三錢と返し一二錢を採合十錢引

▲第三節　當中出來不申先十二錢より㊥㊀金圓因の買物に㊦の優勢ぞ賣も利かず二十錢より三錢と反撥せり戻りは賣物現れ二十錢と押して引

▲第四節　當中出來不申先二十錢より十五錢と押し六錢引

▲第五節　當中出來不申先十七錢より六錢と弱含み十九錢と返し八錢と持合ひに散會せり

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　齋藤榮之助　電話長三六七・三六九　電略（サ）又（ヤマサ）

櫻 挽割麥 白麥　京城岡崎町　福岡精麥所　電話長貳壹六四

▲市況は大阪前寄三十圓〆一錢六厘と高寄りに買煽りを試み二十五錢と高値を附けたるも採算的賣物より優勢に現はれ續いて各店より頭思ひの買物も加勢して二十錢臺は頭重く伸惱み內地高に附隨せず又十錢臺は㊈因より其他より先高見越の買物伏在し存外下遊りは三十八圓臺は强氣筋も怖氣を催し一高一低の波瀾を演せしか人氣は眼前利喰急ぎの振合ひを示しマバラ筋は又好く賣向ひしかいて反撥すんか鬼面は當偏傾丈け買妙味あり

三品

◎大阪三品特電

二十三日前場	
六月限	五二四、九〇
七月限	……
八月限	……
九月限	……
十月限	……
十一月限	四七六、四〇

▲綿布一息模樣

日曜前日に於て粗布先物二十一圓に取引行はれ意外の活況を見し當市も聊か行過ぎの觀ありし上一流筋の利喰賣退き方針に變りたると且つ休日明けの懸念も加はり昨日曜中は一般警戒の態度を取り機會待ちの姿を呈し氣配又呼吸的に下押し前日より今朝に亘りては商內閑散の裡に二十圓七十錢見當に見送り狀態を示せしか大阪今朝の入電は米棉八十錢高三品當限五百二十四圓九十錢先四百七十六圓四十錢と休日前場寄付より四十錢乃至七十八圓高を報じ綿布三錢七九物十五圓六十錢十先十五圓二十錢こ高移りに市況再び持直しの氣色あり殊に一流筋には何等かの策戰も潜み居れば眼先の成行きは一時人爲的逆行を見る事あらんも今後尙一段の新値あらんとは之等一流筋の期待せる處にして步調彼買なる丈けに一氣奔騰は望み難きも結局或程度迄御進的引締まりを見るに至るべし

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　仲買店　電話長九〇五番・四四番・八三二番

雜報

●砂糖三十一圓

曩きに二十三圓を以て會社の賣止めとなりし砂糖は其後之が解除と同時に二十四圓を發表したるが間もなく更に二十五圓を報せるのみならず賣出し數量に付ても制限を加ふるに至れり之が原因は歐洲の如く世界的供給不足こ近時之に伴ふ糖界の大思惑を促進せしめたる結果にして最近迄二十八圓四五十錢見當を唱へられし當市中も右の報に接するや氣勢更に革まりて昨二十三日は三十一圓三十圓こ上り今朝は續いて三十一圓ご調子付き手持の小賣値は到底維持し難く十錢賣の爲息頗る荒らし延いて現在當業者手持の關係上此處數日間は現狀の儘に忍び結局五錢高の三十五錢賣を敢行すべき模樣なり

●清酒値上り乎

淸酒の滯火値上けは斯界年中行事の一なるか本年も既に釀造元の値上げ通知あり當地同業組合に於ても近かく協議の上之か實行を決すべく値上けの程度は多分大樽一樽乃至一圓五十錢ならんかと

白米標準値段

一等米　四十二圓六十

白米小賣値段

一等米　四十四錢

二等米　四十三錢五厘

▲滿洲粟暴落　一時産地高を移して人氣强硬を唱へし滿洲粟も賣行不良にして大暴落を演じ鮮人町にては投賣行ひつゝあるが十一圓三十錢見當を唱へ居るも更に買物なき商勢なるか如し

▲大豆人氣保合　白川物十五圓七十錢龍山物十七圓長湍物十六圓三十錢見當にて相當商談行はる

米穀賣買之御用達　仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長六五番・一六〇番

田尻稻次郎博士序　田邊玄平先生著
最新パン製造法
一部定價金八拾錢　送料六錢
パンが經濟的にして衛生的優良食品たるは何人も疑はざる所。本書は多年海外に在りて專らパン製造法を研究し歸朝來斯業界の大家として名聲嘖々たる田邊先生が特に本社の爲に執筆せられたるものにして田尻博士及諸大家の甚深なる推稱を受け、出版來パン製造の寶典安價生活の指針として好評湧くが如し。
▲白パン各種▲フランスパン▲ロールフ▲馬鈴薯パン▲落花生パン▲黑パン各種▲玄米パン▲大麥パン▲小形食パン▲牛乳パン▲家庭用菓子パン各種▲玄麥パン▲蒸黑パン▲菓子パン各種▲燕麥飯蒸パン▲蒸白パン▲蒸小麥饅頭▲新米蒸パン等
本書中に說明せる各種パンの製造法は實に百餘種に達し文章平易、說明親切、一讀何人も容易に各種のパン製造法に通じ得べく營業者には勿論、衛生と經濟とを重んずる一般家庭の人々、脚氣胃病患者等には有益缺く可らざる良書也
東京本郷お茶の水　株式會社 東京割烹講習會　振替口座東京九四四〇番　電話小石川 貳六四貳番

株式會社仁川米豆取引所仲買人
全 高田仲買店
△斯近益々緊張△
●愈々保合圏內を脫す　●尙も突騰？反落？
其後阪地の限月接近に連れての氣丈侮り難くそれに從順の步調にて本月十四日以降は
十四日 七、七七錢　十六日 七、二元錢　十七日 七、五〇錢　十八日 七、八八錢
三十八圓〇一錢　八、三〇錢
幾分行過ぎの觀なきにあらざる程にも買氣旺盛にして極めて底堅き市況に押目は依然こし晴順氣の絕好申分なく作思ひの無算より一兩々に下値望み薄くなきかなれど正米の氣方鮮人筋の買目には地場筋の買直し然も極めて安は內地この人組あらざるか愈々白熱戰に押目ら强硬依然尚突して如何
●前金御注文は紹介を不要
●證據金百石に付金二百圓
●營業案內進呈　●電信略語 長一〇〇〇番　電話長一一二番

移轉擴張
迅速 鮮明 廉價
京城太平通二
S.F
福田印刷所
電話一〇二七

謹告
大正八年上半期間當取引所に於て貴殿の賣買高多額なりしは貴殿の信用特に厚きを知るに足る之に依て紀念の爲め茲に銀盃壹組を贈進し以て其成績を表彰す
大正八年六月
株式會社東京株式取引所　理事長男爵 郷誠之助 印
仲買人 村松諒殿
各位益々御淸穆被爲涉候段慶賀至極に奉存候偖而弊店儀御蔭を以て逐日隆盛に趣き前回七年度下半期受賞に預り候處今回重ねて名譽ある褒賞の光榮を贏得候事偏に顧客諸彥御引立の賜と深謝候尙今後一層勉勵御便宜を計り御高庇に酬ひ可申何卒引續御引立の程偏に奉懇願候　敬白
東京株式取引所仲買人
村松諒商店
東京市日本橋區小網町二丁目鎧橋際
電話浪花 特長九一九番・長九一七番・二三五〇番・二八六〇番・二九八〇番
電略（ユタカ）又ハ（ヨ）
特案內 日報其他 御通知次第 送呈申上候

尾張大根種各種
御申込次第定價表送呈可仕候
名古屋市西區山神明　淺野彥三郎

日本名刀傳 八十五

東京 田邊南龍講演

五郎正宗（三）

母に呼ばれるこ、いつも折檻こ定つて居ますから、オドオドしながら座敷へ這入りかねた 秋『五郎や此方へ御入り……御這入りよ』藤『五郎さん、早くお母さんの側へ御出でなさい』五『御母さん、如何で御座います』秋『もつこ此方へ御寄り』五『ハイ』秋『お前は……妾の病氣を癒さうこ言つて……裏の井戸で水を浴びて……八幡様へ御願ひしたこ云ふのかね』五『ハイ』秋『もう少し側へ御いで』厚く重ねて敷いてある蒲團の側に兩手を支ました五郎の髻を左の手で掴み、痩衰へたる右手を伸ばし、傍にある藥罐を取上げ、五郎の額をポカリこ打つた 五『おー御母さん、御免なさい』皮は裂けて肉は破れ、四邊は血汐に染つた、餘りのことに呆氣に取られ、弟子たちは唯だ茫然こして居る 秋『コレ五郎、……お前は妾を祈り殺して……自分の母親を此家へ入れやうこ云ふ考へだらう、毎晩、時を限つて妾の苦みは唯事でないこ思つたが、……あゝ悔しい、……道理でこそ此の妾を祈り殺さうこして居るのか、太い奴だ、……エ、悔しい、……畜生どうするか見ろ』又藥罐を振上げて打たんこする其の手を、確り掴んだ藤兵衛が五郎を後に庇ひ 藤『ヤイ阿魔、何をふざけたことをしやがるんだ、此のくたばり損ひめ』秋『何だこ、師匠の家内を阿魔こ言つたな、……ウーン……くたばり損ひこ言つたな』藤『言つたが何うした、此の駄ふんばりめ』秋『よく言つた、……覺えて居ろ……』藤『覺えて居なくつて何うするもんか、手前が先生にさう言つて、家に置かれねこ言ふなら、俺ア居ねわや、手前は人間ぢやアねわのか、ヤイ亂暴阿魔め』行『オイ兄哥止しなよ、あんまり酷いよ』藤兵衛『兄イ、止せつて言へばよ』藤『手前達は默つてろ、言ふだけは言つて遣るんだ、心配しねわで引込んでろ、言つて聽かして遣らなけりやア分らねわから言つて遣るんだ、幾ら我儘勝手な阿魔でも、あんまり酷すぎらア、継子いぢめも程にしやがれ、五郎さんが手前の病氣を癒して貰ふ爲めに雪の中に水を浴びてるんだ、こんな親孝行のいい子が又こ世間に有るものか、手前が生んだ新太郎こ比べて見ろ、悪戯ばかり仕やがつて、我儘ばかり言やがつて、菓子ばかり食ひたがりやアがつて、しかも五郎さんの方が年齢が下ぢやアねわか、較に馬鹿も程にしろわ、祈り殺さうこするんだなんテ、間違ひのことを吐しやアがるな、五郎さんを殴り付けるなんテ、それで手前は人間か、罰が當つてくたばるぞ、五郎さんの罰か、子罰だ、親が當つて居やがるんだ』行『オイオイ兄貴困るなア、止して呉んねわ、御止しつてねばよ、先生の耳に這入ると大變だぞ』藤『宜いよ、おれの方で居ねいよ、行平默つて引つ込んで居ろ』猛り立つ藤兵衛を他の弟子達が仕事場の方に連れて行く、五郎の額を拭いて遣り、血止藥を附けて鉢卷をし、別の座敷へ連れて來て慰める 秋『能くも散々に妾の悪口を言つたな、……今追ん出して遣る、……覺えて居ろ、……あ、悔しい！』こ、お秋は枕許に在る菓子折を掴んでは抛り、抛つては投げる、ここへ行光が歸つて來ました 行光『オイオイお前達は何を騷いで居るんだ、藤兵衛泣いてるな、彼方にも一團、此方にも一團、どうしたんだ、行平も泣いてるのか、喧嘩でもしたのか、家に大病人があるから仕事さへ休んで居るぢやアないか、喧嘩などをする奴があるものか』善『ヘイ、……お歸りなさいまし』行光『何だ善吉、目の端を眞黑にして、どうしたんだ』炭こはしをして居た小僧の善吉が其手で涙を拭いたものですから、面が眞黑 善『ヘイ、炭が熾つて可けません』行光『熾つて可けなければ熾らない炭こ取替て貰ひな、併し仕事ゃ休んで炭を熾かないのに變だな……五郎はどうした、鉢卷なんぞして……』五『お父さんお歸りなさい』

新柄 半襟デー
大割引とおみやけ進呈
新柄揃ひの事とて大好評
廿五日迄繼續仕候
京城本町二丁目
(松) 松菊屋

○東省實業成績

東省實業株式會社にては來る廿九日第二回定時株主總會を召集し第二回貸借對照表損益計算書財産目録利益金處分問題等を討議し承認決議を經べく引き續き第二回株金拂込及び社債募集に關する決議をなすべき方針なりこ因に前期營業成績を聞くに事業漸く緒に就きたること社債發行其の他資金も充實したるこにより利益金も七萬餘圓を算し極めて順調に推移し居れり其利益金處分案は左の如し

金七萬二千八百卅八圓六錢（純益金）金七千五百四十六圓七十二錢（前期繰越金）計金八萬千三百八十四圓七十八錢此の處分方法は金四千圓（法定積立金）一萬八千五百圓（別途積立金）四千八百圓（東拓持株配當金年五朱強）二萬八千三百五十圓（株主配當金一割強）七千圓（役員賞與金）一千圓（營業用什器償却金）一萬七千七百三十四圓七十八錢（後期繰越金）

地久節

六月二十五日（舊）五月二十八日
水曜日▲つちのとさる▲三碧 暗劍東▲友引▲箕▲みつ

▼三碧●▲念に念を入れ爲すべき日。
▼四綠●▲親しみ深き日にて花やかに一日を愉快に暮し得べし萬事吉
▼五黄●▲得て力味甲斐のなき日也
▼六白●▲うかこ人の手に乘る不可
▼七赤●▲乘出すこ損のゆく日なり
▼八白●▲欺まされぬ様用心すべし
▼九紫●▲願つたり叶つたりの調子好き日也。轉移婚禮其他吉也
▼一白〇▲花の如く賑やかなる日にて何事もテキパキ行くべき日なり
▼二黒●▲何んこなく下らなき日也

演藝案内

ご本活動寫眞株式會社代理店 壽町 大正館 電話八七三 六月廿日より特別大興行入場料普通
▲蓄寶佛國之美 米國キーストン會社秀作 滑稽活劇 大眞珠 全二巻
米國パテー社傑作連續寫眞 大冒險 七眞珠 第一編第二編 五卷
▲「鐵の爪」の姉妹篇 大奇談 七眞珠
日活本年度撮影の大作 黒田騷動 栗山大膳 全五シ
本町一丁目 電五九七番 有樂館改 喜樂館
▲當る六月二十日より特別映畫提供 米國パラマウンド會社特作喜劇 ニコニコ劇 デブ君の化の皮 貳巻
大活劇『名彈』 全五巻
新劇 松平外記 全六巻
如沸大好評 引續き滿員御禮
『鐵の爪』の姉妹篇 大冒險 大奇談 七眞球
黒田騷動 栗山大膳
上場以來喝采湧くが如く連日滿員の大盛況 厚く御禮申上候
日活特約 大正館
京城本町 電話五七八 壽座
▲壽座新築に付愈々最終大興行 喜劇 喋馬會 文福外 男女優大一座 六月廿二日午後六時開演（十日一日迄）
▲サンクユー 三場
風流和尚 二場
勘定日 三場
新舊 花筏 一場
▲サッポロビール會社大々的後援 大黒色 黄金館 電話二三六 夜間二六二七
▲六月廿一日より六日間限り開演 浪界中興の祖 吉田奈良丸 大和家 ...
廿四日讀物
▲彌作の鎌腹 ▲慶安太平記 ▲伊達の大評定 ▲櫻川五郎藏 ▲忠孝義士銘々傳 ▲伊達政宗 ▲水戸黄門 ▲村上喜劍
燕福 燕六 燕蔵 燕大 燕夫 燕笑 三若
樂燕 南山血染之軍旗
◎入場料特等一圓五十錢 一等一圓廿錢 二等七十錢 三等四十錢 軍人學生半額

りん病 急性慢性を問はず 博士發見の新藥を配合せる 林滅 を御用あれば全治速なり藥價一圓四十錢二圓七十錢四圓 送料不要

特製品 ルーデサック
A十個五十錢 廿個九十錢 B十個七十錢 廿個一圓三十錢
變形一個廿五錢 女用一個八十錢 月經帶一個 二圓以上
郵券（三錢）代用一割増 廿個以上 料不要
京城黄金町三丁目 振替京城三七二 山田文殊堂藥房

安全第一 セーフテーファースト かぜねつ 特効藥
丹平商會發賣の『蛇印』 アンチピリン丸
特長 ▲最新最高貴藥の配伍。▲絶對に副作用なし。▲胃中に溶解し易し。
主効 かぜねつ はやりかぜ、頭痛、麻疹、リウマチス オコリ其他熱に一切偉効あり
藥價 □十五錢 □廿五錢 □五十錢 到る處の藥店に販賣す
コドモかぜねつにも（七歳以下の）

オイン 藥價十五錢廿五錢各藥店

最上清酢 ㊞ 日本一 マルカン印

三 ほまれ味噌

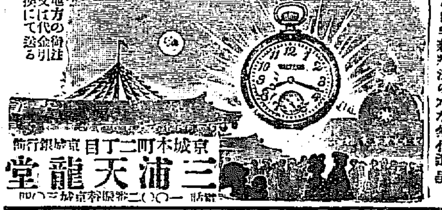
最上醬油 龍 日本醬油株式會社 京城出張所

贊化病院 京城南大門通一丁目 內科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限り 醫學博士 古城憲治 金澤醫學士 打田義芳

毛は女の生命
毛のない人が大喜び 一婦人が毛の無い爲に悲しい恥しい思ひを焦し遂に望み通り黒々こ毛が生れた奇藥は専門の田中醫學博士の實驗により益々其卓効を證明せられ此際禿頭薄毛の人毛生は毛腫物の禿から毛生剤を苦心研究の結果發見せる所なり 意外の喜びに逢ひつゝあるは毛の無き人は晝夜の事ならず禿頭に悩む方はハガキで東京京橋區地町美容堂へ申込めば人助けの爲自分の實地秘密を打明けて詳しく通知する由

人から嫌はれる わきが
◎根本的なほせ 疑ひ深い人は死ぬ迄なほらぬ 化學的療法無代進呈 藥學界に名聲ある醫學博士先生は男女わきが病にてお困りの人を助けんが爲數年間苦心研究の果今回最も進歩したる「テゼン液」と云ふ不思議にヨクキク新藥を創見致しました是迄無責任なる素人ダマシの藥にて効無くお困りの人は彼是と迷はず一日も早く東京府下大久保町四大久保五十一東京博愛藥院宛にハガキで申込めば新療法の本を無代で上ます

あざ そばかす ほくろ いれずみ にきび
◎不思議になほる 捨てゝ置けば人から笑はれる今なほせ 藥學界に名聲ある醫學博士尾瀨先生が數年間苦心研究の結果決して害なく不思議にヨクキク特効藥を發見致しました是迄種々無責任な賣藥で治療しても効無くお困りの人も彼是と迷はず一日も早く三錢切手封入「東京府大久保町西大久保二十一東京博愛藥院」宛申込めば秘密に治療の出來る自宅新療法の本を無代進呈



時計 貴金屬 指輪 眼鏡 商
地方の御注文は代金引換にて送る
京城本町二丁目 京城銀行前 三浦天龍堂 電話一〇二 振替京城三〇八

下痢止藥の最高權威たる 柏村博士の ヘルプ
下痢 腹痛 ＝の時、如何なる＝ クスリを撰定するが一番安全？

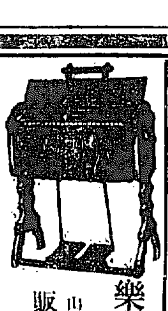
下痢の原因

は不消化こ黴菌作用に起因すれば、其藥劑は必らず、それ等に向つて一大作用がなければ決して價値あるものこ云へない。然るに從來の藥劑は、その生命こすべき用意が缺けてゐてたゞ一時的に下痢を止める單純な收斂劑ばかりである。かゝる藥劑はウカト信ずる爲め反つて病を重くし、又種々の故障を來して、キツト後悔を殘す、斯の如き實例は夏季下痢病流行の際、絶えず耳にする所であるから、其撰定には充分注意せねばならぬ。前宮内省侍醫柏村博士のヘルプは此等の缺點を考慮配劑せる他に斷じて比類なき下痢止腸胃藥なれば、一度これを服用せんか、其特有せる消化こ殺菌の作用が忽ち其病根を治癒せしめ、腸の機能を整へるこ共に吸收力をも旺盛ならしむ、此所に於て、はじめて下痢止腸胃藥の眞價が認め得らる。ヘルプの驚くべき偉効は既に智識階級から「現代唯一の腸胃藥」こして盛んに賞用せらるゝ事實に徴して明なれば今更贅言を要せざれど、今や斯病に犯され易き季節に入れば、特に記して、諸君が藥劑撰定上の參考に資せんこするのである。

殺菌力絶大なる 下痢止腸胃藥
ヘルプの特長
健胃、整腸、消化、殺菌、鎭痛、收斂、防腐等の諸作用を完備せる現代唯一の理想的腸胃藥
定價 貳拾錢 參拾錢 旅行用ポケツト型 五十錢 徳用 壹圓 貳圓半
藥効作用
●食過●水あたり●食あたり●暑氣あたり●冷腹●時候あたり●消化不良等より起る
▲下痢 腹痛 ▲吐瀉 溢腹 ▲腹瓦斯を止め ▲腸加答兒 ▲胃加答兒 を治す
▽全國有名の各藥店に販賣す▽
東京日本橋區本銀町三丁目 本舖 津村敬天堂 振替東京八六四番

イケダ小兒內科醫院 池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目電話（醫院一二三三）（自宅二〇〇一）

日焦を防ぐ秘訣は……
日本に初めて出來た 美乳 一滴！
何時見てもスッキリこしたお化粧栄、何こ申しても貴女は生地からお色が白くゐらつしやるのですから――こ御世辭ならぬ挨拶に對して、實は、こ其夫人の秘訣なるものを伺ひますこ、全く日本に初めて出來た美乳を常用してゐるお蔭、夏が來ても日焦を忘れ、生地から色の白いのも美乳の中に含んだ白色素の作用に外ならぬのでした、こ判つてオャくこ驚いたやうな譯、皆様一瓶をお試し遊ばせ。
試驗はタッター週間



樂器こ蓄音器は
京城本町一丁目（電氣會社前） 山葉樂器專觧代理店 販賣元 山口樂器店 振替京城五二一番

安住かとり線香
登錄商標 猪印
僅に數本の煙で其効果殆ご奇蹟の如し
大阪北區曾根崎町 安住大藥房 到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

痔疾專門 京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目（本町より入る中央） 電話二一〇二番

京城日報 第五版

京城日報

獨逸內閣更迭

獨逸內閣の變動は、首相及び講和委員長の更迭を傳ふるに止まり、其餘の詳細なることは、未だ之を知るに由なしと雖も、新首相たるノスケ氏、新講和委員長（恐らくは新外相）たるエルツベルゲル氏共に舊閣員中の人なれば、新閣も亦依然多數社會黨を基礎こして組織せられたるものにして、要するに一部の更迭に止まり、世に傳ふる如き瓦解又は崩壞こ稱する程度のものにあらざるならんこ察せらる。さはいへ舊首相シャイデマン氏及び外相ブロックドルフ・ランツァウ伯が、此の家國多難の際に、其職を去るの餘儀なくせられたるは、いふまでもなく講和會議に依りて課せられたる條件を緩和する能はず、啻に國論の反對を受けたるのみならず、閣內に在りても議論二派に別れ、之を統一する能はざるの責に任じたるものにして、蓋し餘儀なき成行こいはざるべからず。實際今回の講和條件は、根本的に獨逸を膺懲するの意味を含み、獨逸の希望したるウイルソン氏が十四箇條の基礎條件などは、殆ご影を留めざる程のものにして、曾て獨逸が佛國に課したる過酷なる條件に、數倍若くは數十倍したる復仇を得たる譯にして、獨逸國民の不服も大に理なきにあらず。而も聯合國の態度は非常に強硬にして、些細なる一二の末節を讓步したるの外、抗議も懇願も哀求も泣訴も共に一蹴し、若し獨逸にして調印を肯ぜざる場合には、フォッシュ元帥の大兵が直ちに伯林に向つて進擊するの準備を完整し居るが故に、獨逸政府は實に進退兩難の窮境に陥りたるものにして、シャイデマン內閣の倒るゝは當然の理數なりこいはざるべからず。

然らばノスケ氏の新內閣は、如何なる方針を以て此の難局に處すべきかこいふに、恐らくは內閣更迭を理由こして、多少同盟の延期を求め、其間に獨逸一流術策の有らん限りを盡し、多少なりこも條件の緩和を求むるならんこ信ぜらる。殊に米國上院に於ける反ウイルソン熱の昂騰は、獨逸國內にも知れ渡りたること勿論なるべければ、得たり賢しこ其の隙に乘じ、聯合列國を惱ますこなきにあらざるべし。されどかくして得る所の緩和も、實は知れたるものにして、結局獨逸は百年の苦痛を忍びて條約に調印せざるを得ざるべく、今回調印派たるエルツベルゲル氏の、非調印派のランツァウ伯に代りて講和委員長たるの一事より推すも、此間の消息を察知すべし。但し新首相ノスケ氏は從來強硬なる非調印論者にして、曾て聯合國は決して再戰の勇なしこ放言したりこ聞けるが、今日にては恐らくは此の如き無鐵砲なる考へを棄て、獨逸の現狀に照して講和速成が、眼前の最急務たるを知了し、進みてシャイデマン氏の後を引受けたるものならん。一報に依ればワイマールに於ける國民議會も亦調印說に決定したりこいへば、獨逸國民が最早流涎入りの止むべからざるを承諾し居れるを知るべし。唯其れ吾人が今後注目すべきは、獨逸新內閣が如何なる暗中飛躍を試み、殊に米國上院の決議を如何なる方面に利用し、如何なる程度まで條件を緩和し得るや否やに在り。

鍊膽錄　三笑生

山岡鐵舟

◆山岡鐵舟、名は高步、字は猛虎、通稱は鐵太郎こ云ひ、幕末維新の際に於ける豪傑こして、また無刀流の開祖こして、有名なことは、人の能く知る處である。◆鐵舟居士の父君は、年少の頃居士に訓へて曰く『我が家の祖先高寬君は、劍法を小野治郎右衛門に學び、また禪道を修めて、深く必要を究め、東照公に仕へて、屢々戰功を顯はした。而して常に用ゐた旗には、『吹毛不曾動』の五字が書き付けてあつた。眞に劍道を究めんこせば禪機に參じて、心を錬るに如くものはない』こ。◆彼は二日間悶然こして考へた。武士たる者の君に仕ふるは、死を見る歸するが如くでなければならぬ。それには劍術ばかりではいけない。宜しく祖父の如く、禪機に錬り、大事に臨んで動かさゝるを得て、始めて……うすべきである』こ。……父の訓に從つて、初め芝村の長德寺の願翁和尚に見え、後伊豆の國龍澤寺の星定和尚に參禪し、以て身心を鍊磨したのであつた。◆龍澤寺は、三島から西へ一里許りの處にある。居士は、暇を見ては往くのであつたが、其の時は、毎も早朝に江戶を發ち、駿馬に鞭つて、箱根の嶮を越え、夜半過ぎて、漸く寺に到着するのであつたが、着くこ直ちに星定和尚に參じ參禪を終つて始めて飯を食ふこ云ふ風で、如何なる極寒にも、少しも難む色がなかつた。居士は、更に洪川、滴水、獨園の諸大德にも參して、遂に滴水和尚の印可を得るに至つた。其の如何に熱烈な修業を積んだか、伺はれるであらう。◆彼が、劍法を究めて、遂に無刀の一流を唱へ、殺人劍を拈じて活人劍こなし、駿府に西鄉南洲こ折衝して、天下を濟ふの心膽を披瀝し、幕府の末路に大なる力を致したのは、實に斯うした鍊膽の士であつたからである。

雜錄抄

◆百日咳の食餌法◆

食物さしては大根か葱に甜菜を交ぜ、それに極く少量の生姜を入れた味噌粥、又は大根か葱を入れた白粥に鹽を少し入れたのを食べさせ、副食物さしては梅干、福神漬、昆布の佃煮、ハゼの佃煮、其他野菜は油揚で脈モドキかを入れて淡く煮たものを食するやうにするがよい、又症狀によつては普通の飯に胡麻鹽をかけて食べるがよい（食物の養生 石塚右玄氏談）

紙面大擴張

七月一日より

五歲の星霜を閱したる歐洲の大戰は既に終熄を告げ、講和調印の日亦將に近きにあらんこす。此の世界改造の時運に際し政治、經濟、外交、教育、思潮等一般社會の出來事は日を逐うて倍々複雜を加ふべく、從つて之が報道機關の任にある新聞紙の使命愈々重且つ大ならんこす。我社は此の世界の必須的趨勢に鑑み來る七月一日より現在の八ポイント半の活字を以て

一行十四字詰一頁十二段組

こし以て時運の要求に應じ兼ねて讀者諸彥平素の眷顧に酬いんこ欲す。而して段數改正後の紙面は

	一段の行數	一頁の總字數	八頁の總字數
假名付	百二十行	[illegible]	[illegible]
假名無し	百二十四行	[illegible]	[illegible]

即ち全紙幅の掲載量に於いて假名付にて四段二分五厘強を增し、假名無しにて三段二分五厘增加のことゝなる。

乞ふ擴張の日を俟ち事實に於て諒解されんことを

京城日報社

南九州採炭株式會社株式募集

世界的石炭の要求

戰後の復興事業が巨額の石炭を要求するは自明の理にして今や正に世界的の石炭饑饉を現出し一に東洋市場の供給を翹望す顧て本邦の產炭額は戰前に比し僅々二割弱の增加に過ぎず開戰後諸工業並に海運界未曾有の大發展に對照すれば既に國內需給の不均衡顯著なり今後の增產又多きを期待すべからざるに於て炭價の前途は缺乏騰貴の四字を以て盡す採炭事業の將來は有利にして而も多望也

九州一等の優良炭礦

礦區は南九州（大久保炭坑）及び（岩戶炭坑）の二百八十三萬七千餘坪にして外に目下出願中のものを合して總面積三百七十六萬三千餘坪の宏大なる地積を占む大久保炭坑は目下盛んに採掘中にして本邦無比の良炭已に定評あり岩戶炭礦は未だ開坑せざるも試錐の結果四尺乃至五尺の六枚合計十六尺六寸の炭層あり推定鑛量七千萬噸に上り優に年四十五萬噸の採掘を爲し得る迄に天惠稀有の良礦たり

運搬の便は東洋無比

礦區は何れも海岸に近接して坑口より直ちに船積みせられ近く本邦有數の要港たる長崎口ノ津、三角の諸港を控ふるが故に運搬は至便比類なく生產費の大部分を占むる運賃の廉價なる爲めに坑木を初め諸物資並に坑夫の供給頗る豐富且容易にして低廉なる等炭山經營の諸要件を具備して些の遺憾なし

炭質優良と三菱石炭部の販賣

大久保炭坑は現に品質優良火力最も強大なる石炭を市場へ供給し好評を博しつゝあり目下三菱こ販賣の特約を締結せり以て本礦の價値こ信用こを知悉し得べく岩戶炭又漆黑色の石炭にして品質優良なる筑豐一等炭以上たり

確信すべき調査と保證配當

兩礦區は本邦地質學最高權威者たる德永理學士及び吉原學士之を踏查し其優秀なるを認定せられたるものにして殊に岩戶炭坑は曾て舊藩主の經營を受けたる佛國工學博士ブンデメヤー氏の調查に依るも本社の計劃は最も內輪に見積り尚且つ初期年二割二期以後引續き年三割の配當を保證し得る況んや大久保炭坑は已に稼行中にして新設會社こ雖も既設會社こ同等の所謂時局會社等こ全然其選を異にし最も有利安全なる放資物也

募集要項

一、資本金總額　金五百萬圓
一、壹株の金額　金五拾圓
一、募集株數　壹萬五千株（拾萬株中八萬五千株は發起人引受）
一、申込株數最少限　五株以上
一、申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢
一、申込期間　大正八年六月廿五日より同月卅日迄
一、募入決定方法　應募株數超過の場合は發起人適宜決定す
一、第一回拂込金　壹株に付金拾貳圓五拾錢（證據金充當）
一、第一回拂込期限　大正八年七月九日限り

發起人總代　原眞一　橫山一平

發起人及贊成人（○印發起人）

○今西林三郎　石井竹三郎　原眞一　堀內胖治郎　○尾崎敬義　○大村彥太郎　神藤利政　○高田正一　長尾藁　山本幾八　○松井伊助　○阿部克太郎　肥田景之　五百木保義　伊藤忍　初田伴作　德永斌　○大松幸吉　○渡邊修　橫山一平

○高田直三郎　栗本勇之助　○矢野慶太郎　飯井甚三　○船本錬太郎　○酒井造酒松　鈴木久次郎　井上千吉　○井內磯三郎　○林安繁　千頭茂謙　○大久保彥四郎　河崎助太郎　吉田三壽　○津田毅一　山口文右エ門　○南波禮吉　○遠藤權次郎　佐々木文一　久保田權四郎

外三百七十五名

株式申込及拂込取扱所

三菱合資會社銀行部本、支店
臺灣銀行本店及び各地支店
京城　朝鮮商業銀行
同　漢城銀行
同　百三十銀行支店
平壤　漢城銀行支店
釜山　十八銀行支店
上海　臺灣銀行支店
漢口　同　支店
安東縣　滿洲商業銀行支店
大連　大連銀行
香港　臺灣銀行支店

東京現物團　川北商店
帝國證券株式會社
東京株式團　望月合資會社
南波商店
山中清兵衛商店

名古屋現物團　村瀨周輔商店
愛知信託株式會社
木村又三郎商店
合資會社名阪商店
後藤新十郎商店

大阪　三荒鹿之助商店　合資會社五島儀商店

大阪信託　藤本ビルブローカー銀行及各地支店
增田ビルブローカー銀行及各地支店
濱崎健吉商店
京都　六鹿商店

名古屋信託　株式會社安藤商店
佐分三之丞商店
兆川伊八商店
安達利三郎商店
古川善治郎商店
若山孝三郎商店
後藤周一商店

南九州採炭株式會社創立事務所　大阪市南區鰻谷西之町十二　合資會社五島儀商店（四ツ橋東へ一丁）電南四〇七四

南九州採炭株式會社創立事務所出張所　東京市下谷區御徒町一ノ六五（三長町登記所前）電話下谷六〇六九、振替東京四六六五二

宮武外骨主筆　獨特大雜誌（毎月一回發行）　岩田萬治郎經營

赤

熱血的「赤」雜誌生る!!

過激か穩健か破壞か建設か、赤は革命の標章なりこ云ふこ雖も、官僚の機關雜誌の表章は赤にあらずや、美人の腰卷も赤にあらずや、我が「赤」は赤裸赤誠の赤こ我國旗の中心色たる赤の標幟なり

本誌は岩田社主が二十餘萬圓の私財を投じて設立せる財團法人の機關にして舶來上質の用紙に彩色オフセット印刷（縱一尺八寸 橫一尺三寸）其華麗にして雄大なること天下無比たり!! 破天荒の最新式

初號概目（六月十五日發行　記者諸工數名執筆）

◎官僚笛吹けども愚民踊らず
◎革命こは何ぞや　◎奇態な權力壓制
◎軍國主義の犬……◎過激派を見る勿れ……◎紺屋の白袴
◎遺傳こデモクラシー……（最新學說）
◎ウイルソンの閉口　◎民力涵養の御苦心
◎滿洲に伊勢大神宮……◎戰爭こ保護色……◎商品以下の勞働者
◎眠本主義者こ金本主義者
◎華族の系圖しらべ　◎德川家達氏こ貧民
◎美術こ女この關係……◎屁切れ蜻蛉を集む……◎船を女性こする事
◎東京市中の山林原野……（宮家の脫稅）
◎尻うたげ歌劇女優　◎狸の警視總監
◎最も新らしき女權擴張案……◎西園寺味噌の復り出し
◎現代名士新舊思想家競（進步家こ保守家この相撲番附）
◎レーニンの踏繪　◎村山龍平獨眼の媚
◎新郵便切手……◎撤詩こ天才……◎クラスメイ
◎後藤新平こ尾崎行雄（歸つて來たら何をするかの問題）
◎太陽の黑點こ民族　◎梅雨は天地の經水
◎三十四回に賣れる一身體貨……◎內務大臣官邸の鬼門たゝり
◎性相學者石龍子の觀たる堺利彥氏
◎中央公論こ瀧田樗陰　◎日蓮主義宣傳
◎勸銀行の末路……◎憂鬱的の辯藥……◎與謝野のカゲマ
◎伊東深水畫　彩色大美人畫
◎以上の外に二十餘項目あり

發行所　赤雜誌社　定價十五錢

社主の潑剌たる勇氣こ信念こにて此初號は三十萬部印刷せり　當分內あらゆる書店雜誌店にて於て販賣す……

魚釣具　及投網卸小賣

（和洋各種の魚釣具完備）
鯛島用カスミ網各種あり

京城永樂町貳丁目　吉備商會
電話三三四番　振替京四三八番

優秀なる鑄鐵調性劑の大發見

▲鑄鐵界の一大福音

製品の優良と工場の經濟とは共に戰後に於ける鑄鐵界の一大生命也而して此の要求を充すは斯界の重鎭たる本社技師長理學士吉彥坂氏發明の鑄鐵調性劑テンパー也

世界的大發見大發明

●テンパーの威力

一、鑄鐵中に有毒なる酸素の侵入を防止し尚存在するものを排除す隨て鑄物の「ス」を減却せしめ軟靭性を增す
二、原料中より硫黃を除去し鑄物をして軟かならしむ
三、鑄鐵中の鎔滓を除去し鑄鐵の強さを增す
四、鑄鐵中の硅素の量を增し鑄鐵の結晶を大ならしめネバリを增し仕上を容易ならしむ
五、熔解狀態に於て湯の熱を上げ尚流動性を增さしむるを以て薄き鑄物の製作を容易ならしむ

●今や斯界はテンパーの使用に一刻の猶豫を與へず

價　一號（大物用）十斤　七圓
　　二號（小物用）十斤　七圓八十錢

斯の如く偉大なる効力を有するテンパーは一度世に出づるや驚くべき功績は忽にして各製造者よりの好評を博し各地よりの注文山をなすの盛況なり……

▲說明書は御申込次第御送呈す▼
特約店希望の方は御申込あれ

東京市京橋區銀座二丁目十二番地
製造販賣所　內國殖產株式會社
電話京橋四四四七　振替東京四四四七

新家庭　七月號

田山花袋氏の「くれなゐ」

田山先生が心血を注いで執筆せられつゝある一大長篇小說なり、前號より愈々上京し始む、銀子と田子の話はやうやく核心に入らんとす。

長田幹彥氏の「しぐれ唄」

現代某實業家をモデルとしての長田氏の一大長篇なり、某實業家の所業の橫暴と田嶋子の病と苦心の數の書き誌し……

芝居小說　朝顏の唄　大村嘉代子
觀劇小說　えんだん　遲塚麗水
家庭實話　小鳥の巢　水野葉舟
後藤奇談　枇杷葉湯賣　田中貢太郎

■御臺所科學「洗ひになる魚」……岸上博士
■京都風のスッポン料理（食通談）……岡野知十
■西の國の妹へ（梅蘭芳の化粧法）……平山蘆江
□海外小話夏の與太話……森田みれ子
□小咄龜氣扇……阿太郎
□短歌そよける木の葉……若山喜志子
□寶塚少女歌劇の茶目振……秋山髭子
□すぐ應用の利く刺繡圖案……森田久
□風薰る季節と香水の話……奧村たつ
□七月の花はダリヤ……篠原園
□馬鈴薯應用の一品料理……時見新太郎

■鮮明な代表的婦人の寫眞十數葉
▲婦人風俗（十二景）……井川洗厓
▲パステル畫の三色版
▲綺麗な二色版
▲鮮明なコロタイプ
▲淺沼六景（スケッチ六枚）三上知治
▲家庭漫畫
■全國高等女學校生徒の寫眞

一部定價四拾五錢　送料貳錢五厘
東京芝公園　振替東京一四一七七
玄文社

アスファルト

防水工事
陸屋根工事
便利瓦
フエルト
原料販賣

日本瓦斯用製紙株式會社特約店
京城永樂町二丁目　德田商會
電話三三二番

◆下關朝鮮地下線　今回本誌こ交渉の結果其通路に地下線を補修し旅客通路は幅員三間こし地下線に入る爲め四間の梯子……

◆關門連絡改善　近時本州九州間の旅客貨物激增して時に一般に收容し能はざることあれば……路線の改善に就ては近く……明待を過すことなるべきも未だ明言し得るまでに進捗し居らず……込ましめ居たるが之にては當業者の利便を圖ること……なりたり（下關）

……提督は揚子江方面の情況視察の爲め回航せるセネカアラバマ艦は目下修理中に付き……に上海著の豫定なるが同地著の上若し陸路を越え重慶に向ふべく冒險的遡江の途に就けりこ……日米の長官等も協議の上若し險灘を除去し陸上の必要生じたる場合は……

二日の猶豫期間中に調印完了か
裏面に深き根抵無し

獨逸は廿三日に至り果して如何なる態度に出づべきか更に猶豫期間の延長を要求するや將又斷然調印すべきや之れ興味を以て眺めらるゝ問題なりシャイデマン內閣の更迭ワイマール國民議會の調印可決等の電報は簡單にして之れが眞否を斷ずるに苦しまざるを得ず殊に國民議會に於て可決せりとの電信は米式取引通信局を出所とせるを以て一段の疑惑を挾まざるを得ざるも假りに之等の事情の存在を前提として考察すればシャイデマン內閣更迭は閣內に於ける軟派の主張貫徹しノスケを中心として一部の改造行はれたるものと見るべく之が爲エベルト大統領の地位に動搖を來すが如き事なかるべし而して僅に二日間の猶豫期間を懇請したる新全權エツベルゲル氏及び新首相の意によりて調印は完了するを得べしと察せらるゝ之に就て種々なる觀察あるべきも近々二日間の猶豫を希望せる裏面には深く根抵ありて然るものとは思惟する能はず此二日間の期間は調印に關する手續きを速成するものと推せらる次に調印終了後の獨逸は如何に成行くべきかの問題に逢着すべきは當然なるが此の講和條件の實行は難しとすべく又國內に於る物資の缺乏及び過激思想の擡頭は佛伊其他に感染して大なる思想界の危機を現はすべしと察せらる(巴里電報)

獨封鎖準備成る

英國海軍は戰時編成の下に對獨封鎖を再開する準備成れり(倫敦電報)

獨紙調印反對

コッペンハーゲン來電 獨逸各新聞界は一齊に講和條約調印に反對の聲を揚つゝありフォルブェルツ紙は聯合國との間に戰爭の再開を見るの外なかるべしと主張しフレムデンブラット紙も亦聯合國側の最後通牒に對し非常なる憤慨を與へたる事實を指摘せり國民は再び聯合國と干戈相見へるの覺悟ありと敢圍たり只フラクフルトツァイツング紙のみは結局獨逸は調印の外途なかるべしと主張せり(巴里電報)

獨逸沿岸巡邏

英國飛行機一隻は爆彈機關銃を搭載して獨逸沿岸巡邏のため出發せり尚引續き飛行船隊出發の筈なり(倫敦電報)

獨委員襲擊事件

(巴里特約員發電)獨逸講和委員がヴェルサイユを發せる際群衆は之を圍繞して投石せる爲め獨逸委員一名同伴婦人一名微傷を負ひ乘車窓硝子數個を破壞したり右に就き佛首相クレマンソー氏は獨逸主席全權ランツァウ伯に書翰を送り該事件に對し遺憾の意を表せり

勞農共和政府設立

ブダペスト發無線電信に依ればチエックスラフアツク勞農共和政府設立せられたり(コッペンハーゲン電報)

ウ氏白國訪問

米國大統領ウイルソン氏は白耳義の荒廢せる地方を通過し獨軍のため組織的に破壞せられたるヤルドアを訪ひたる後ブラッセルに到着せり午後大統領及び同夫人は白耳義下院に於て熱狂的歡迎を受けたり(ブラッセル電報)

錫輸入制限撤廢

米國政府は七月一日より錫の輸入制限を撤廢することに決定せり(紐育電報)

米銀行最高率

米國農作物の收穫見込良好にして株式一時持直す模樣あれどコールマネーは更に逼合みとなり各銀行より纏りたる政府預金の引上げありたると仲買人に對する貸附膨脹のため利率は一年中の最高率に騰貴せり(紐育電報)

米國鐵道株下落

十八日米國鐵道聯盟銀行は投機に對する貸附金及び鐵道に對する貸附金に就き調査を爲せし結果特殊株は五乃至三〇ポイント方鐵道株は一乃至三ポイント方下落せり(紐育電報)

支那內閣善後
兩院議長徐總統に獻策

安福俱樂部派の幹部は部內數十名の反對者懷柔の爲め更に北方議和代表朱啓鈐氏の更迭を求めたる結果周樹模氏は遂に總理引受を肯ぜず徐總統及び安福派に對し斷然內閣組織を爲さゞる意志を表明せり爲めに二十一日衆參兩院議長は總統に謁し總理候補として田文烈、安徽督軍倪嗣冲、現司法總長朱深の三氏を推薦し兩日中に議會に提出せば議會は必ず之を通過す可き旨を陳述せり(北京電報)

吉林軍の出動
決戰は長春附近にて行はれん

張作霖氏と軋轢せる孟恩遠氏は今回の解任內命に對し憤慨其極に達し各地駐在の部下司令官を集め凝議し遂に張巡閱使と干戈相見ゆるに決し十八日午後八時麾下の兵約五百名を護送せしめ哈爾賓より長春方面に向はしめたるが同部隊は哈爾賓に駐屯せる吉林第一師第一旅三營兵にて同時にポグラニチナヤより來れる砲兵も亦出動せり右の部隊は山砲四機關銃四を有し居れり尚兩督軍の確執は更に緊脹の度を加へ來り形勢刻々險惡に陷れるもの、如く二十日に至りて輜重縱列一個中隊將卒約百三十名三十六個の車輛は長春に向ひ出發せり孟督軍が果して張氏に對し決戰の火蓋を切り得るや否やは疑問に屬するも奉天軍の壓迫增加に連れ吉林省內各方面とも防備を嚴にしつゝあり尚決戰行はるゝとせば長春附近なる可し(哈爾賓電報)

孟督軍遂に病む
尚畫策を怠らず

吉林省の孟督軍は滿般來連日の苦心懊惱の爲め遂に病を得て發熱三十八度に及びたるも尙ほ枕頭に腹心を集めて密議畫策怠り無く此上の苦心は一命に關すとの醫師の注意をも用ゐず逆れて止むと藥語し病床より諸方面への指揮を絡け居れり此報告吉林に傳へらるゝや種々の謠言流布されつゝあり(特電)

樞密院本會議

廿四日午前十時三十分より宮中東溜間に於て臨時樞密院本會議を開き清浦副議長以下各顧問官出席し原首相其他閣僚各大臣次官局長等出席し金子委員長より特別委員會の經過報告ありて原案を可決し同十一時終了せり當日は陛下親しく臨御終始議を御聽取あらせられたり(東京特電)

潮檢事敍勳

新任大審院檢事潮恒太郎氏は危篤の報天聽に達し特旨を以て左の御沙汰ありたり(東京特電)

大審院檢事 正五位勳四等 潮 恒太郎
敍從四位授勳三等瑞寶章(特旨)

辭令

今回左記の通り辭令ありたり(東京特電)

宮內省御用掛 內匠頭正四位勳二等男爵 小原 騄吉
敍高等官一等

黑木大尉歸京

セミョノフ軍附參謀黑木大尉は廿二日朝來奉大和ホテルに入れるが廿三日滯奉の上廿四日奉天發病氣療養の爲め歸東す可しと(奉天特電)

線定期檢閱

朝鮮線の定期檢閱を終りたる鐵道工務局長貝瀨運輸課長等一行十六名は廿二日朝安東着驛構內を檢閱し廿三日は五龍背湯山間の檢閱廿四日は雞冠山本溪湖間を檢閱し廿五日長春に直行漸次撫順、奉天を檢閱し歸社の豫定なるが安東驛は保線主任以下數名同行したり(安東特電)

大邱視察團南下

滿洲各地視察旅行中なりし大邱視察團一行は廿三日午前九時半奉天發歸途に就けり(奉天特電)

北京政界形勢
後繼內閣如何

▲周氏辭退 錢國務總理辭任以來徐大總統は段祺瑞、田文烈、孫寶琦氏等に對し再三後繼內閣の組織を懇請したるも孰れも固辭して受けず段氏及び安福派は周樹模氏を推薦せるを以て徐大總統は早速周氏に對し交渉し周氏は內閣引受を內諾せる處國會に於ける絕對多數黨たる安福俱樂部の新內閣に對する要求は漸次過大たらんとし單に一二件位國務員を出すを以て滿足せず外交總長はベルサイユ會議開催中なるを以て暫く留任とするも內務、財政、交通の三總長は勿論次長迄自派より選出せん事を要望せるを以て周氏に於ても初志を翻し總理就任を躊躇するに至れり此に於て徐大總統は安福俱樂部領袖王揖唐氏に對し同氏自ら內閣組織の衝に當らん事を勸誘せし處案外にも王氏は絕對拒絕の態度に出で先づ各方面の意嚮を聞合すべき旨留保し肯定的回答を爲すに至りたり

▲王閣顏觸 王揖唐氏內閣を組織する事とならんか內務は王氏の兼任となるか或は方樞氏を財政には龔心湛氏の留任或は李思浩氏又は吳鼎昌氏を交通には曾毓雋氏を推し陸軍は靳雲鵬氏を安福派と背からざる靳雲鵬氏を排し新に王揖唐氏と共に安福派を統率する徐樹錚氏を据ゑんとするものゝ如しと云ふ果して此の如くんば段祺瑞氏自ら政局に立たずとも純然たる段氏直系內閣の出現となる譯にして之が爲め徐大總統終始一貫の對南政策たる極端なる和平主義は少くも多少の變改を施さざるべからず南北統一內閣を理想とせる徐大總統が甘んじて此種純然たる政黨內閣の組織を默認すべきや否やは頗る疑問にして徐氏が政權に戀々たらず殊に最近時局紛糾に鑑み國會に對し辭表を提出せる等の態度より見て安福內閣との折合に就ては樂觀を許さずと觀測さる

▲段派擡頭 右の如く國務總理の御鉢の廻轉しつゝある間に北京政局の空氣は次第に安福派に有利となり來れるが王揖唐氏が敍上自派に有利なる空氣の釀成に努めつゝある間に徐樹錚氏は如才なく北洋督軍團の結束を固めんが爲め奔走に寧日なく就中、前段內閣以來密接の關係を有する東三省巡閱使兼奉天督軍張作霖氏との間には斷へず密使を往復せしめ意思の疏通に努めつゝあり頃日北京政局の不穩と見たる張作霖氏は直ちに徐大總統に電報し京師治安維持の爲め部下の奉天軍を南下せしめん事を提議せるも徐大總統は其議に及ばずとし之を拒絕せるが張氏の此言動は徐樹錚氏の發意なりと信ずべき理由あり假令張督軍の提議は拒絕されたりと雖も之を以て北京政局に對する一種の脅威たらしめんとの徐樹錚氏等の目的は張氏の提議が一般の知る所となると同時に半、達成せられ王揖唐氏の躍起運動と內外相應じ北京政局に於ける段派の勢力漸增に與りて力あるは蔽ふべからざる事實なり此の小成を以て滿足せざる徐樹錚氏は孟遼氏解任後吉林督軍たらしめんとの密約の下に其麾下を慫慂したる奉天軍師團長孫烈臣氏をして孟恩遠氏の結果孫氏の率ゆる大部隊の奉天軍は天津地方騷擾鎭撫に名を藉り將に軍糧城(天津塘沽間)に蠢動せんとするに於ては如上安福內閣說は益々有望たるべく此の時に當り徐大總統の計畫中なりと聞く

▲段氏態度 北京內外の形勢斯くの如く其の進行を繼續する時は段祺瑞氏が如何なる態度を取るべきかは最も注意を要すべく即ち段氏は充分の了解ありと思惟せらるゝも氏が單に自ら局政に立たずとの消極的言動をなすに止らず進んで王氏

國際汽船決定
諸懸案全部解決

國際汽船設立に關し十八日提供船主會合協議の結果愈々資本金を一億圓とし其株數二百萬株は發起人に於て全部引受け七月一日成立直ちに四分の一拂込みをなし明年二月一日迄に八千七百五十萬圓の拂込をなし一方政府に擔保附き信託社債六千二百五十萬圓を起し興銀、第一、十五、浪速の四銀行之を引受け尙ほ會社は別に興銀より二千五百萬圓の借入金をなし而して八月一日乃至本年二月一日約二十五萬噸の船舶を買入れ明年二月一日約二十五萬噸を買入れ之を運用するものにて會社の買入汽船は鋼製鐵にして大正七年以後の建造に係るものにてロイド一〇〇ハンドレットエー・ワンの資格を有し重量噸數四千九百噸以上のものと限定し會社所要船舶は左記徴定噸數(重量噸)通り各發起人より會社に賣り渡し各發起人は左記の通り自己又は他人名義を以て新會社の株式を引受くる事を得るものと決定したるが起債に付て十箇年償還に決定せり發起人の引受株數及び賣り渡し噸數左の如し(東京)

提供船噸數	引受株數	代表者
五五、四一〇	一〇一、五〇〇	橋本喜造
五、〇〇〇	二〇、〇〇〇	渡邊 滋
三五六、一〇〇	一二〇、一〇〇	松方幸次郎 川崎芳太郎
八〇、四〇〇	四七、六〇〇	金子直吉
二七、三二〇	六九、三〇〇	中山太一
一七、八〇〇	三三、三〇〇	內田信也
二三、五〇〇	六〇、〇〇〇	山下龜三郎
三五、五〇〇	三〇、〇〇〇	淺野總一郎
計五〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	

運送船の來航

日頃釜山へ入港し二十七日積取るべき旨入電ありたるが總督府と同社との間に協定成立し近く積取を開始する事に決定し居るにも拘はず同社が突然釜山より九十圓にて積取を開始するは頗る不可解なるのみならず仁川にては來月三日頃にあらざれば積取不可能の事情ある由にて總督府よりは九十圓說の眞僞に就き拓殖局に電照中なるが本來釜山は各港と共に運賃を節減し得べき時は陸上運賃を節減し得べき爲め均一制を實行する時は仁川等に產米を吸收さるゝ

鮮米運賃均一制の破綻

總督府にては朝鮮產米の移出に關し運輸船の配給、又は運賃の低下等に就き拓殖局を經て遞信省より日本郵船會社に交涉する所あり最近釜山、木浦、仁川、鎭南浦等より大阪橫濱間を百石百二十圓にて輸送することに決定し六月四日附拓殖局長官より『百石百二十圓に減額する趣にて之れ以上の割引は不可能の由なれば右にて廻米ある樣至急御手配を乞ふ』旨の入電ありたる位なるに兩三日前郵船本社より釜山代理店(大池回漕部)に百石九十圓に相談纏まりたれば廿三日橫濱を解纜し二十五六日頃

▲木浦仁川 等に於ても距離長短に隨ひ輕減の交涉始まるべく事實に於て均一制は破壞さるゝものと云ふべし因に各米豆檢查所よりの最近の在米報告左の如し

地名	五月末日(石)	六月十日(石)
仁川	八九、六九四	八八、二二七
論山	一、〇四五	
江景	六、五三八	
鳥致院	三、四〇八	
群山	六〇、二〇〇	五九、八〇〇
木浦	一九、九八二	二一、八一九
大邱	一五、六二八	一二、四二〇
釜山	一〇〇、〇〇〇	
沙里院	四、一〇〇	三、五〇〇
鎭南浦	七三、〇〇〇	七〇、〇〇〇
合計	三八三、四〇五	

京城物價騰貴

物價は漸騰の趨勢を改めず今鮮銀の調査を聞くに五月中の京城重要物價は生產品三〇二、〇〇となりこれを前月の二五九、七二に比すれば約四三の昂騰を來し又輸移入品は二六七、四五にして前月の二六〇、五九に比せんか約七の騰貴となり居れり例により各品騰落狀況を示せば左の如し

▲朝鮮生產品 ▲騰貴十品 玄米、精米、大豆、眞荏、葉煙草、明太、鐵原紬、松挽材、炭、牛皮 ▲保合三品 木綿、紙、牛蝋 ▲低落五品 大麥、小麥、小豆、鹽、松薪

▲輸移入品 ▲騰貴七品 精糖、清酒、麥酒、綿糸、和金巾、綿花、石炭 ▲保合三品 醬油、石油、木材 ▲低落三品 支那紬、金物、洋紙

教員夏期講習會

總督府に於ける小學校教員夏期講習會第一回は來る八月十日より十九日迄第二回は九月三日より十二日まで十日間何れも京城中學校附屬小學校に於て開催せらるべきが講習員數は第一回十六名第二回十五名にして何れも單級又は二學級編成の公立小學校教員より選拔さるべしと

乘用馬匹檢查

第二十師團管下將校乘用馬匹檢查は西田參謀長委員長となり二十五、六、七の三日龍山騎兵隊に於て執行す

司法官試補試驗

總督府にては二十三日午前九時より第一會議室に於て司法官試補採用試驗を執行せり

學校新設許可

忠淸北道清州郡に米院公立普通學校內秀普通學校大召院公立普通學校の三校新設の件は豫て同郡守より申請中の處六月廿一日を以て許可ありたり

人事消息

▲尾石剛毅氏(鮮銀調査局第一課長) 數日中約一個月の豫定にて北支視察の途に就く
▲高橋五郎氏(鮮銀庶務課長) 內地旅行中の所家族同伴二十一日歸城す
▲淸水市太郎氏(代議士) 二十三日夜入城天眞樓へ
▲高橋克親氏(名古屋實業家) 同上

鳥瞰錄

オムスク政府で金塊をドの位持つてるかは疑問だつたが、最近吾が松島總領事は外人立會の上金塊の實見をやつた所約五億留はあるらしいとの事▲その金塊はペトログラードにあつたのをオムスクに搬んで來たのださうだ▲と云つただけでは通じないが、何でも過激派軍がペトログラードの金塊をウオルガと云ふ所に移してゐたのを、オムスク政府軍が進出しその金塊を奪取して來たものだと▲五億留と云つても今日の五億留は僅なものであるが、その五億留がロマノフ時代の單位であるから日貨に直せば五億二千萬圓位になるだらう從つて大したものだとは此頃東京から歸つた某銀行家の話である▲日米貿易も盛況を呈してはゐるが、紐育と內地間の電報料の高いのはこれ位兩國間の交易を障碍してゐるかも知れぬ▲乃ち紐育とペトログラード間さへ一語四十三錢の低率であるのに、紐育と東京間は一語二圓六十六錢もとられる▲日米親交日米金融連絡とうした事は先づ兩國間の電報料を引下てからでないと圓滑に行きかねる▲電報料を現在の半額にしたら日米貿易は今日より一層盛況を呈するであらうとある新歸朝者は力說してゐる▲目下滯城中の井上鑑甲將軍に『何しに來た?』と云へば例の皮肉笑ひを見せて『さう聞かれれば無意味に來たと云ふより外はない自分から行先も分らなければ歸る日取も定めてゐないのさ▲併し當分滯在する事はするが何を遣るか夫れすら分らないよ』と飽く迄鑑甲式▲鑑甲將軍が最初朝鮮に來たのは明治十五六年の頃で例の朝鮮事件には岡本柳之助などゝ行動を共にした▲二度目は日露戰爭後今の原首相と朝鮮を歷遊した▲今回は三度目の九年目だが『水田の殖ゑたのと山の青くなつたのには驚くよ』と澄ましてゐるが何處かに得意の色が閃いてゐる▲其の明治十何年か鮮に來た時新聞を發行したが是が朝鮮に於ける最初の新聞で當時大分鮮人連から憎まれたものだそうな▲不知鑑甲將軍今昔の感什麼

◎大阪株式(電報) 東紡 二五六、二〇 三八〇 安 鐘紡 三六一、〇〇 高値 三七一、四 安値 三六八、九 東糖 一五四、〇〇 日本製糖 (新) 五五、〇〇 一二二、五〇

◎大阪期米特電 二十三日後場 高値 三六、三〇 安値 三六、一九

は人氣ボケに三十八圓二十錢と值唱へ安値は買狙ひつゝあるが正米しが期近の切迫と相俟つて興味あるが丁高に寄付十二錢と賣押へし節の力武筋は㊂店より買物を發しる相場を出現するならんと豫測さが安値は內地高を觀念して新買ひ兩建式の買買を傷れしが人氣は相變らず買傷傾に十

第拾八回決算報告
貸借對照表
(自大正七年十二月一日 至大正八年五月三十一日)

資本金貳億圓
內 現在株金壹億八千萬圓 募集未濟株金貳千萬圓

資產	圓
拂込未濟株金	一六、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
興業費	一八七、三五七、五〇七・三二六
諸準備物	一、二八八、四九一・七〇四
貯藏品	四三、三九五、六八四・四〇八
有價證券	五、二二六、四三三・五五〇
預ケ金	一一、八二八・七〇六
他店貸	七一、七三一・五九〇〇
證券貸借	七〇、三八一・六〇〇
貸金	一六、九三二、八三三・六三〇
未收金	八、七八二、七九八・七一四
假拂金	一五、一九一、四九八・五八五
工務勘定	一三、一三三、一七一・二四八
工場勘定	五、四一二、三五七・八七二
切手印紙	一五、二三六、八三〇・六
金銀有高	五七三、三九、四〇〇・八
計	四二八、八四七、八三九・九五七

負債	圓
株金	一八〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	三、九二三、九九四・六八〇
特別積立金	一三、四〇〇、〇〇〇・〇〇〇
社債	一三七、一五六、〇〇〇・〇〇〇
假受資金	一〇、七九二、八二二・〇〇〇
用品資金	七、二一一、五〇三・二〇〇
保證金	六一六、三〇六・一九〇
社員貯金	一、八八四、八一〇・九〇〇
傭人特別貯金	七三、三九七・二〇〇
社員身元保證金	四二三、九二六・二〇〇
社員共濟金	二七八、五五五・六〇〇
救濟組合積立金	三八一、〇九一・三三〇
未拂金	三三、五七〇、五一三・五三三
假受金	一一、八六五、九五四・九三三
銀行貸借	二、四四四、五六九・六七〇
前年度繰越金	七九〇、五七二・九五三
本年度利益金	一一、三九三、一七一・四一六
計	四二八、八四七、八三九・九五七

利益配當計算書

本年度利益金 金貳千百四拾九萬[illegible]
前年度繰越金 金七百[illegible]
計 [illegible]
內
法定積立金 金百拾萬九千六百五[illegible]
政府以外株主配當金 金參百五拾萬圓(年六分ノ割)
政府配當金 金參百貳拾萬圓
同上第二配當金 貳百八萬圓(年四分ノ割)
特別積立金 金五百萬圓
社債償還積立金 金七百萬圓
役員賞與並交際費 金參拾萬圓
過年度職員退職慰勞金 金七拾七萬圓
翌年度繰越金 金[illegible]

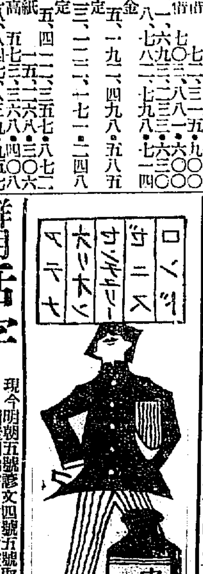
右之通候也
大正八年五月

南滿洲鐵道株式會社
社長 工學博士 野村龍太郎
副社長 中西淸一
理事 川上俊彦
理事 改野耕三
理事 樺山資英
理事 龍居賴三
理事 川村鉚次郎
理事 久保要藏
理事 法學博士 松本烝治
理事 法學博士 片山義勝

右遂ケ其正確ナルコトヲ證ス
大正八年六月
監事 佐々木勇之助
監事 小山健三
監事 大橋新太郎
監事 馬越恭平
監事 河上謹一

角形石鹸元祖
浦本工場
京城 電話二一九四番 振替三二三九番

諸大家講述
新聞學會講義錄
新聞學及文章講義
新聞學は最新文明の集粹(世界改造)原動力也
新時代に活躍する大人物たらざる無し而も諸君は新聞學の何物たるかを知れりや
新聞界には學閥なし何等の學歷をも要せず
三ヶ年の學校に匹敵す 青年の登龍門
本會講義錄に依る十ヶ月 正科新聞科、文章科の二科あり、詳細は見本に就て知れ
見本及規則無代進呈
東京下谷長島 大日本新聞學會 振替東京一六三〇番



鮮明活字
現今朝鮮五號彫文四號五號取揃他號ハ近日ヨリ鑄造開始右開業直段破格安價提供
京城明治町二 櫻井商店
電話三一一番 振替京城二二二番

發明世界
每號有利有益 一攫千金の新發明 無盡の寶庫を開放して 讀者諸君を待つ
新智識を應用せんと欲する人々は速に此必讀の好機關を座右に備へよ
每月一回發行
東京上野池ノ端茅町 發明世界社

演藝講談界
七月號 定價四十錢
伊勢屋の娘 笹川臨風
剛腹義俠 博多坊主 前田曙山
◆日本一大强者 伊藤銀月
◆多情多恨 鴨川心中 島田雨峯
◆俠骨稜々 嵐山花五郎 伊東燕賞
◆稻妻組女俠客 桃川如燕
史實を糺し新演の悟道軒圓玉の大長篇 裏表女太平記
●表紙(玉葉)兩彩色大口繪(宗方)
女優合評 淺草のそきいき 役者の顏 演藝手引 大根化輪 孔雀の羽根 お座敷芸色
新明烏 太田貞水
名優扮裝寫眞入講談
落語浪花節 浮名の吹き 啼し歌六帖 內證話 オペラ女優 演藝吐馬 この他面白き記錄多數
●古今人物論評(國華)每號
◆探偵小說 血染の密書 吉岡
◆寫眞小說 善人か惡人か 三樹紅雀
●其月の芝居を見らるゝは本誌の特色
目下(六)盲長家梅加賀鳶 開場見物 神明惠和合取組 演籠釣瓶花街醉醒 金看板俠客本店
好評長篇 毒藥の壺 北島春石
新家庭小說 大家傑作 秘密 紅皿 渡邊霞亭
東京牛込 講談雜誌社

一、洋釘
一、六角ナット 各時入荷
和洋金物商 京城本町三丁目
佐藤半次郎商店
電話長四三番 振替京城一一〇番

發行兼編輯人 奥田直毅

◇東京期米特電
二十三日後場　寄付　前場
高値　三七、九六　三七、九九　三六、五九
安値　三七、九〇　三七、八〇　三六、三九
止め　三七、八九　三六、五〇

◇神戸期米特電
二十三日後場　寄付　三六、二〇

（二十三日…）阪止め二十六圓十一錢の高値を…さしめしが賣方として伸力を與へ人氣強硬を唱へ三十錢より三十五六錢見當と測せられしも立會氣で支へる丈將來に妙味なる如く(つ)み鎭いては田店も好く買手を振り…

商船　一八〇、〇〇　一〇二、〇〇安　大阪商船（新）一八五、五〇
同新　一二九、三〇　一〇、〇〇安　東洋汽船（新）五六、六〇
鐘紡　三六八、〇〇　一、一〇〇安　富士紡績（新）一四〇、〇〇
同新

公債　定段　四節　三節　三十八圓十七錢　三十八圓十三錢

育兒法(1)
泣けば直ぐ乳
と云ふ事が一番悪い
時には湯か茶を與へよ
總督府醫院小兒科　河野衛

育兒と云ふことに就ては色々の方面の人が深い注意を拂ふ様になつた。即ち醫者は勿論のこと、一般の家庭に於ても、又教育に從事してゐる人も其他總ての方面の人が兒童乃至育兒と云ふ問題の研究を重大視し從つて是に就き

非常な興味 を持つ様になつて來た。近頃發行せられる通俗の雜誌杯を見ても育兒或は兒童の研究の記事が澤山出てゐる。さうして此傾向は最近に至つて特に著しいので是は社會の進歩を示す一つの證據として甚だ喜ばしいことであると思ふ。赤ん坊の

食物として は母親の乳を與へる場合の外乳母の乳或は牛乳を代用する場合もあるが何れにしても一度乳を赤ん坊に與へて次に又與へる迄には三時間以上の間隔を置くことが必要である。然しさうすると赤ん坊は其途中で屢次泣くことがある。すると多くの母親は是れは腹が空いたのだらうと思つて

直ぐに乳首 を與へる泣けば直に乳と云ふ風に何處でも習慣になつてゐる。所が其の泣く原因をよく調べて見ると實は赤ん坊が腹が空いて泣く場合は割合に少いので、乳汁の中等以上に出る母親が十分に一度の分量を與へたならばさう早く腹が空る譯のものではない。夫れよりも赤ん坊は

咽喉が渇い て泣くことが非常に多いのである。殊に夏季になると大人が渇を覺わると同じく赤ん坊も矢張り咽喉が渇くのである。此場合に若し氣が付かずして乳を與へると赤ん坊は胃が益々膨れ却つて不愉快になる、又泣く、又飲ますと云ふ様に赤ん坊は自分が請求した積りでもないのを與へられて

甚だ迷惑す るのであるが斯う云ふ場合には麥茶なり、湯なりを少量に與へるのが一番宜しい昔から『乳を與れる母親はあるが水を與れる母親は無い』と云つてあるが是は實に千古の金言である

◎内鮮融和は
神の配劑
乞ふ過去を忘れよ
朝鮮の騷擾とハリス博士

渡米後のハリス博士は席温まる遑も無く教會事業の爲め南船北馬し過般來英佛方面に滯在中なりしが今回朝鮮騷擾の報を耳にして驚愕措く處を知らず最近左の一書をセウル、プレス紙に送つて來た至誠溢るゝが如しではないか輕擧妄動の徒是を讀んで果して何の顏がある

騷擾勃發 の報に接するや余は鮮から驚愕し直ちに朝鮮に急行して鎭撫に助力しやうと思つたが生憎近く米國にて開催す可き教會大記念祭を控へて居た爲め果さず深痛の折柄倫敦にて『日本政府は能ふ限り

穩和なる 手段を以て鎭撫し速かに秩序恢復したり』との事を確め得たので、余は欣喜に堪へなかつた。元來日本と朝鮮、即ち内鮮の關係は牢乎として離る可らざるものである、内鮮兩者は

最も密接 したる人類で、ある、兩者が相共に親密に相互に協力し、共々に援け合はなければならない理由は至る所に多々存在して居るのである、希くば兩者は渾然融和して一體となれ、眞に之れ

神の配劑 せる一大因縁であるされば余は今茲に内鮮兩者の若き人々に切に懇ふ諸君！諸君は過去を忘れよ過去を念頭より去つて區々たる末節に拘泥せず凡百の妄想を去り俗念を拂つて

飜然大悟 し吾人々類を支配する萬能の神を信頼し神の配劑せる此一大因縁を自覺して内鮮兩者親しく、相共に、手に手を執つて、未來永劫の大福祉に向上邁進せん事を切に禱つて熄まざるものである

◎電車賃は當分今の儘
均一制は研究中と　京電當局曰ふ

京城電氣會社が過般の石炭問題から多大の支出増加を來し同社の運命にも關する程の難局に苦しむで居る爲め近く電車の値上を行ふに至るだらうと云ふ噂がある現行の區間制すら不便であり決して低廉ではないのに此上乘車賃を高めるこそすれば必ずや輿論が

▼沸騰する であらう右について木本京電專務は語る『石炭問題では隨分痛い目に逢つた撫順炭が如何しても使へないと云ふ事は愈々二三日前に確定した斯うなると此石炭配給の狀態が何時まで續くかが疑問で私には全く見當が著かない兎も角も此炭價高騰と石炭缺乏に對する適當な

▼對應策を 講ぜねばならぬが今の所全く成案がない電燈瓦斯と云ひ電車と云ひ市民に深い關係のあるもので炭價が高まつたから直に値上すると云ふ性質のものでないから會社としても愼重に研究してゐる從つて五錢均一とか値上とか云ふ具體的成案は未だ出來てゐないので噂があれば夫は

▼總て噓で ある總督府鐵道局から三箇月前に四錢均一制に依る會社採算上の利益調査を命ぜられた杯とは全く覺へのない事である、當分乘車賃に變化はない』

◎耳の正月
目の正月
地久節奉祝　家族會の趣向

當地愛國婦人會本部では既報の如く廿五日午後一時半から本町京樂館に於て地久節奉祝の爲め家族會を開催する筈であるが當日は大橋主幹の奉祝の挨拶に次いで活動寫眞で『夏の富士山』と云ふ凉しい處を見せ佐藤、宮原外二氏の三曲『磯千鳥』野々村、安藤、鈴木三氏の狂言『花取相撲』佐藤、宮原外二氏の三曲『ほとゝぎす』工藤、安藤、鈴木三氏の狂言『呂蓮』妓生の朝鮮舞樂があつた後婦人子供向きの活動寫眞數番を映寫し午後五時頃愉快〳〵で解散せしめやうと云ふ方法である尚當日會場内には湯呑所の外に救護所をも設け子供には菓子袋一袋宛與へるそうである又當日會員は家族女中同伴差支なく軍人遺家族及び是以外の人でも六十歳以上の老人は特に入場せしめると云ふ事である

◎砂糖又騰る
一斤卅五錢に

市内の小賣砂糖は嚢に五錢方値上したるが今回製造元建値一俵二十五圓當地着値卅一圓となりたるより復又兩三日中に約五錢値上の一斤卅五錢となるべしと

◎神職連起つ

過般東京で開催した全國神職會では今や國内に瀰漫せんとする外來の危險思想を排し一方國民性の涵養に資する爲各地で講演を試る事となつたが朝鮮神職會でも是非此計畫を實行しやうと云ふので目下谷村同會理事以下熱心に奔走中である

日時、場所其他詳細は追つて發表す

力士軍　東專軍　對抗野球試合

（觀覽隨意）　主催　京城日報社

◎肺結核で
死んだ人
問題は醫生の診斷書
朝鮮は内地より低率

大正七年中肺結核にて死亡せる者の統計が近く出來上がつた夫れに基いて警務總監部當局は語る昨年中朝鮮全土に於ける肺結核死亡者の數は三千八百九十七人に上つてゐる之を朝鮮の

◆總人口 一千六百九十六萬八千九百九十七人に對比すると〇、〇二三パーセントに相當し内地の率に比較すると著しく低率に在るが其原因に就ては鮮人の風土に對する抵抗力も其一つに相違あるまいが併し朝鮮に於ける死亡者の多くは醫生の診斷に係るが故に其眞否に就ては頗る疑ひを挿むの餘地がある或は其實際は尚ほ多數の肺結核死亡者があるべきを想像し得らるゝ尚ほ右の死亡者の各地方に於ける濃淡如何を見るに其の

◆最も多 きは京畿道の四百七十七人慶尚北道の四百五十二人慶尚南道の四百四十八人全羅北道の四百卅七人等で咸鏡南道の五十人等を最少とする、之を年齡より見るに廿歳より五十歳迄の者最も多く即ち二十年代の者は内地人八十一人鮮人二百七十一人支那人一人三十年代の者内地人百三十五人鮮人七百八十五人支那人三人四十年代の者内地人八十四人鮮人六百八十三人支那人二人で最も少きは五年より十五年迄の者である、更に之れを

◆人種別 より見る時は朝鮮人の死亡者は三千四百五十二人にして居住人口の〇、〇六六パーセントに當り内地人は死者四百三十五人にして居住人口の〇、一三パーセントに相當する而して斯く内地人が他の鮮人及び支那人に比し死亡者率高きは氣候風土に慣れざる關係に依るか或は鮮人及び支那人は多く醫生の診斷に依るのなるが故に其誤診に依り多くの他の病名の下に隱れたる關係ではあるまいか頗る研究を要すべき事である云々

◎野田遞相病む

野田遞相は腎臓病の氣味あり政務は官邸に於て處理し吉本博士を招致し療養中也（東京電報）

◎客車内に氷

朝鮮線に於ては例年の通り主要客列車一二等客用として七月一日より九月十日迄溶解氷を備へ付くべしと

◎赤痢病患者發生

市内蓬萊町二丁目十三番地渡邊吉雄（一九）は赤痢と判明二十三日總督府醫院に收容されたり

運動界

▼安州庭球會 平南安州に於ける運動熱は近來非常に高まり野球庭球共に盛である最近離野砲兵分隊井上農業學校長馬場普通學校長朴炳斗氏等發起となり安州庭球會を設立し廿九日安州普通學校庭で其發會式を擧げ新安州軍と第一回試合をなす由

合併大相撲と我社

大阪合併大相撲の來鮮に際し一行の景氣を添ひ且つ讀者諸君の興味を深くする爲に左記各項の催を提出致します。

◆優勝力士に銀盃贈呈

各力士の眞摯なる奮闘を期する爲に京城興行五日間の最優勝者（横綱大關を除く）に對し大銀盃一個を贈呈して其功勞に酬ひやうと思ひます、これは本社が斯道獎勵の爲に特に出した問題で力士も眞劍になれば隨て觀客たる讀者諸君も餘程興味を感ぜらるゝことゝ思ひます。此外京城興行中は毎日幕内の番外お好み、寄下力士の五人抜き、或は初切などの面白い餘興を御覽に入れます。

◆面白い勝負豫想懸賞

京城興行五日間に於ける好取組中左の十組に對する勝負豫想を懸賞募集致します、勝と思ふ方へ〇印を附けて本月廿六日迄に『京城日報社編輯局角力係』宛投書を御出し下さい、審査の方法は例年本社が春夏兩場所にやつて居るのと同じです（〇は大阪方）

栃木山 ― 對馬洋	大門岩 ― 常の花
大錦 ― 源氏山	大錦 ― 御西山
宮城山 ― 宇都宮	大泉 ― 兩國
鳥海山 ― 釋迦嶽	駒泉 ― 朝日山
一稻 ― 柳港	御西山 ― 稻の花

賞品 ▲一等（一人）銀側時計一個▲二等（二人）反物各一反▲三等（三人）置時計各一個▲四等（十五人）卷煙草各一箱▲五等（三十人）福袋各一袋

◆入場料割引の特典

京城興行中は本紙刷込みの割引券御持參の方に限り各等入場料を二十錢方割引する事になつて居ます。是迄木戸錢四割引として發表しましたが京城は木戸場代を一割し單に『入場料』と云ふ事になりましたから割引の方も自然斯く變更したのです

京城日報社

◎鮮人力士の養成
是も内鮮同化の一端だと檢査役入間川の思付

東京相撲協會檢査役入間川は今回の合併相撲巡業の一行と共に來城の筈であるが本社宛に書面を以て次のやうな希望を述べて來た曰く今度朝鮮での巡業中相撲道の開祖

宿禰の肖像 を鮮人に示すと髮の具合が朝鮮人其儘なので中には内地人で吾々同様に結髮してゐるのは相撲取りばかりであると此宿禰と云ふ人も元は朝鮮人と同じ人だつたのですねと質問されることが度々ある其度毎に非常に鮮人に對する

懷かしみを 覺ゐる。日韓併合以來各方面に於て内鮮人は同心一體の實を擧げるとに努めねばならないのに士氣を鼓舞し體力を旺んにする相撲道に於ては内鮮融合の實が擧つて居ないから今度の巡業を機として鮮人の力士希望者を弟子に取りたい勿論

師弟の關係 を結んだ以上は親切な待遇法を講じ絶對に鮮人扱をせぬ、それに就て弟子入りの條件としては、一、年齡十七以上二十三歳迄、二、體量二十貫以上、三、意志堅固なる事、四、性質正直にして從順なる事等である、

◎一つ家海岸の心中
互に毒を嚥んだ上　女は投身す

二十三日午前六時頃釜山府富民洞一つ家海岸に於て青年男女の合意情死あり男は原籍山梨縣甲府市代官町三十五番地重太郎長男小林幸作（三）とて當時住所不明の者女は原籍長崎縣西彼杵郡野母村二千四百八十八番地當時釜山府綠町一丁目二十七番地遊廓喜樂樓事藤方抱へ藝娼妓藝名かるた事峰ちよ（三）にして兩人は前記海岸に引き揚げありたる漁船の中に於いて工業用鹽酸を多量に服用し情死を圖りたるが男幸作は間もなく絶命したるも女ちよは容易に死に切れず身を躍らして海中に飛び込みたるを折柄

◇簡易な絞り染
素人でも譯なく出來る　二匁の染料で一反は樂

■今年のやうに呉服物が高くては洗ひざらした古浴衣でも粗末には出來ぬ、素人の手で絞りの浴衣などにするのは一寸骨が折れるが此頃流行の絞り染に慣れた人なら何でも來らない然し素人の手でも御蘭皮位なら雜作出來る■先づ初めに漂白をする爲に三四升の水の中に五匁の漂白粉をときこみ白く濁つた液として火にかけて置く、古浴衣は一端水につけて濕らせた後前の汁に入れて三四十分間煮つゞける、すると眞白くなるから之を取出し更に一杯程の醋酸を落した水の中に五分間つけて漂白粉の臭みを拔く

■布が乾いたなら之をキリ〳〵と綿でまき、一尺位の間を置いて互ちがひに一點をつまみ上げ其先をつまんで布を縱に細かくたゝみ、太い木綿糸で一二分のあらさにキリ〳〵と捲きあげる、之を押へしほりと云ふ、之が出來たらもう一度水につけて濫らせて置く

■染料は直接染料の何色でも隨意なのを擇み、二匁ほどを少量の水で溶かして鍋に入れ、煮立てゝ充分に溶解させる、別に大きなバケツか洗面器へ五六升の水を入れ鹽五六匁、洗濯曹達三匁許りをとかした中へ前の染料のとかしたものを加へてよくムラのないように攪拌はす、之れに布をつけて又火にかける

■長い竹箸で絶えずバケツの中の布を左右上下に動かし、中を外にしたり幾度も動かしてムラの出來ぬやうにする、斯うしてくり返してゐる内に水の色はだん〳〵薄くなり、布の色がだん〳〵濃くなつて來る、此間三四十分位で宜しいが、布が思ふ色に染つたなら取出して水洗をする

■仕上は布を絞らずに其儘竿にかけて日陰干にした上、最初押へ絞りの糸を解いても一度乾かし最後に摘み絞りの絲をほごけば宜い、此分量は一反分である

◎群山大相撲
二日目取組

群山に於ける京阪合併相撲二日目の主なる取組左の如し（〇印は大阪方）（群山特電）

〇南龍 ― 若常陸	〇朝日嶽 ― 一港	〇海山 ― 遠の矢	〇稻の花 ― 宮城山	大錦 ― 對馬洋
朝千鳥 ― 高の山	釋迦嶽 ― 宇都宮	源氏山 ― 大門岩	〇大泉 ― 御西山	〇大錦 ― 栃木山
〇五十嵐 ― 〇瀧の海	〇鳥海 ― 逆鉾	福柳 ― 綾川	〇朝日山 ― 常の花	

▲朝郵對京日試合

朝鮮郵船會社は最近同志を糾合して野球團を作り漢陽倶樂部の指導を受けゐたるが二十三日午後六時から京中運動場に京日野球團を迎へて野球試合をやつた本社の陣容は例の通り寺田木谷野崎のバッテリーで戰つた朝郵軍もよく戰ひ苒々攻寄せたが先攻林安達兩氏審判第一回で京日軍一擧六點を得遺憾ながら十四プラスアルファ對十一で日軍の勝利に歸してしまつた朝郵軍の陣容左の如し

朝郵軍

潮	河	6
倉	長	8
内	山	3
村	千	2
橋	大	5
久	山田	9
木	荒	1
勝	山田	7
比	日	4

最新刊
河田嗣郎著　定價　送料

◇社會問題及社會運動　定價二圓八十錢　送料十八錢
近代社會主義論　田島錦治　二、五〇
輓近心理學大成　上野　四、八〇
私法、文集第三卷　松本烝治　三、五〇

◇御札行脚　四國、朝鮮、九州、富士、東北の卷　定價一、五〇
我か往く處　岡本米藏　一、四〇
生活と文化　金子築水　二、二〇

◇菊花栽培秘訣　千葉・東香館　定價九十錢　送料八錢
秋成遺文　藤井乙男　三、五〇

京城本町一丁目　大阪屋號　電話六四番　振替京城二、一八六番　二五七三番

京日案内
▲申込後中途掲載中止の節は料金不返戻
▲六回以上の御申込は特に割引のこと
▲御稿と御注文は返信用にあらざれば回答せず
普通七十字一回前金一圓前金（取扱特別）

●電話賣買業金融●電話月賦賣買
●不動產賣買紹介及管理受託
京城旭町信託業　小林　電一八九六
●古本熱心高價買入
●是非御試の程を乞ふ　電話三一九五番
▲本町二丁目
▲御報參上
▲群書堂

▲自働車運轉助手に熱心志望者募集　年齡二十歳にして本年度自働車學校卒業俗給料を望ます　詳細は社内京日案内係へ

▲事務員採用　二名　履歴書持參の事　京城旭町二　商業興信所

金融　秘密　官吏會社員其他確實ノ方ニ信用貸金御報次第參上致候又來談ヲ乞フ　電話代保証金トシテ買御報參上　京城本町三ノ四六　大和屋商店

店員募集　年齡十七歳以上十三歳以下　小學程度　壹名　黄金町二十五番地　高橋賣藥　本町通　電三八九　谷敬介商店

藥湯　神經痛、脚氣、胃腸病、筋痛ニ特効アリ　冷性ニ　設備モ有之又輕便料理テモ調理致候　電話（龍山）參貳番　岡崎町　浦尾藥湯

●社員高給招聘　希望者は履歴書携帶來談地方は送れ　京城黄金町貳丁目　日清生命　朝鮮支社

電話讓受たし　城京　但し弊方當分不用に付其間無料御貸申し置くべし　御報參上　電話龍山三三〇番　東亞社

代診藥局生並に看護婦入用　希望者來談又は履歴書送附　仁川　松本病院

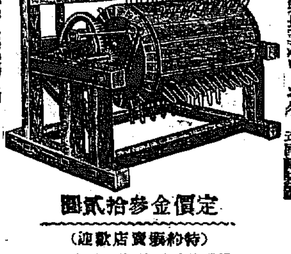
恩給立替　金は御渡し致します地方は規定書送ります京城府若草町郵便ポスト前入　電話三〇壹壹　西村商會

●ほねつぎ　うちみ　くじき　一切の治療御依頼に應ず　明治町　柔術道場

至急看護婦募集　希望の者至急本人來談　龍山元町壹丁目　幾野病院

▼活字　活版材料一式　製造販賣　京城明治町二　電話三〇四〇番　竹内活版製造所

最も進歩したる稻扱機出現せり
本機の特長
▲本機の運轉は二三人の手による足踏みにて運び…
▲使用するも更に…する事なし
▲稻扱能力一人分の…の作業が本機によつて…安全に…
▲本機は特に…扱機に於ける…あるを以て故障…
▲本機は稻は苗より…稻扱の際…損傷…なり
▲本機は最も…なる…性能を有す…
新案特許大正八年製
報國式稻扱機



定價金參拾貳圓
（特約販賣店歡迎）
…説明書…
製造發賣元　京城…三十番地　日本農具株式會社　電話…一〇六四　（振替京城…一九二）

平壤京谷商店製
▲耐火煉瓦販賣
京城古市町　苫米地商店
電話九四一、二一〇八番　振替京城五三番

好職業
近來男女共自宅で出來る…な仕事年中無休…
東京本郷…の八　三晃商會

本炭の半額であり頗る經濟な
卵形無煙煉炭
用途火鉢用炊事焜爐用定價一箱（凡四百個入）金壹圓參拾錢
石炭代用として他に比類なき頗る經濟な
ピッチ入卵形無煙煉炭
燃焼時間拾時間一定の高熱を保つ
撫順炭　平壤無煙炭　朝鮮無煙炭　安州炭　内地炭　煉炭…
京城特約販賣所　京城太平通二丁目電話七二七番
西崎商會
倉庫　南大門支店用　電話一三〇七番

パイン萬年筆新製品發賣
凍つても破れない　最新形彈力吸入式
定價五圓八十錢　送料拾八錢

本萬年筆獨創の構造は簡單且堅牢にして多期軸中のインキが凍るも絶對に軸部の毀れざる機能を有し巧妙なる彈力裝置に因りインキを吸入する事が出來ます即ち圖の如く軸の中央にあるレバーを指頭に直立せしめペン先をインキ壺の中に入れ其のまゝレバーを元の位置に直せばインキは忽ち軸内に浸入する至極簡便な裝置で御座います
發賣元　京城太平通　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

軍隊鐵道拂下品　其他諸官衙拂下品一式
新古和服　事務服　工場服　其他
新古洋服　夏物　安品　種々
右多少に不拘御用命被下度候
京城府若龍山元町二丁目
和洋衣服商　金子奥市商店
電話龍山長壹〇五番　振替口座二八一三番

みだれ咲き

第六十八回　島山碧波作　森田久畫

先刻から次郎吉の云ふことを聴いて居た初江は、操子が早稻田の邸を出たのは、牧野の爲めと云ふ一語を聴くと、内心ハッと思ひ當ることが無いでもなかつた。夫ればかりではない、邸を出て朝鮮へ行つた我が子が牧野を怨んで居たと云ふ一語は、初江をして些からず胸を痛ましめるのであつた。

『何だか聴き捨てならぬ言葉だな、一體ごんな事で令嬢が僕を怨んで居られたか夫から聴かう』

牧野は次郎吉の言葉に對して些か氣色ばんだ

『聴き度いなら聴かして遣るが、お嬢樣はごの位お前を怨んで居たか知れないぜ』

『さうか、兎に角此處で立ち話も出來ないから僕達の旅館へ來て呉れ』

『旅館?』次郎吉老人は一寸考へて居たが

『よし行かう、俺はお孃樣の御依頼だけのことを奥樣に話してしまつたが、お前のことも考へて見れば肝腎の用だ』

『彼れは一人で何も彼も呑み込んで居る、すると初江の前に輕く頭を下げた牧野は、

『奥樣お聴きの通りの次第ですから一寸旅館へ戻つて聴き取りませう、私としてはお孃樣よりお怨みを買ふやうなことは無い心算ですが、其處が凡夫の悲しさで、ごんな事が無いとも限りません』

『お前さんをあの子が咎めると云ふやうなことはあるまいが、あるとすれば、あの子の考へ違ひなんです』

初江は始めより次郎吉を深く信じて居ぬから、斯うしたことを聴いても餘り念頭には置かなかつた。

『こァごんなことだか聴かして貰はう』

旅舍清水館へ戻つた牧野は、斯う云つて次郎吉の報告を待つた。

『實は斯うなんだ』

次郎吉の云ふ處に依ると、操子は牧野を味方として力頼みとして居たのに、彼れは何時の間にか小間使お春と情交を結んで操子を少しも顧みぬため、意を決して邸を出で遂に朝鮮に渡つたと云ふのであつた。

『さうか、夫はお嬢さんのお考へ違ひだ』と、打ち消した牧野は尚ほも言葉を重ね。

『第一、お嬢さんのお言葉の裡にも聊か信じられないところがあるが、實際そんなことを仰しやつたのか』

牧野は初江の手前、血色の良い面を赤くして、次郎吉に再び訊して見た。

『仰しやつて居たとも、牧野を信用して居て終生取り返しの出來ぬことになつたと仰しやつたぞ』

見るく内に顔の色を變へた牧野は。

『おい次郎吉さん、今の今までお前を信じて居たが、そんな事をお嬢樣が仰しやる事は無い』

『だつて御自身が仰しやつたのだから仕樣が無い』

佛頂面をした次郎吉は、飽くまでも自分の口にしたことを打ち消さなかつた。

『怪しからんことを仰しやるな、此の牧野にはそんな考へは毛頭無いのになァ』

強く打消しては見たが、萬が一にも操子が自分を意中に描いて居たとすれば、或はそんなことを口にしないとも限らぬとも思つた。

『おい牧野、お前にごんな潔白な考へがあるにしても、お嬢樣がお前を慕つて居たら仕樣が無いだらう』と、斯う云はれては流石の牧野も口を噤むより外は無かつた。

『兎に角私は是れだけのことを奥樣に申し上げれば役目が濟むのだから是れでお別れするぜ』

『さうしてお前は此先ごうする量見だ』

『俺が……』

次郎吉は一寸考へて居たが。

『東京にも飽きたから故郷へ歸らうと思ふのだ』

『さうか、都合に依つたら僕は奥樣と御一緒に市川に家を持つ心算だから、御前のお歸りになるまで來て居ても構はんよ』

『おうさうか、夫れなら御厄介にならうかしら』次郎吉の奴は心の内で長い舌を出した。

牛乳　御用　京城東四軒町　岡野牧場　電話一六〇九番

ライオンキャラメルは品質本意滋養に富み夏季にても流るゝ憂なし

日報歌壇

不案　選

○海野さちを

暴風雨あこの蒼き海の面わたりきてこゝの麥吹く六月の風よ

六月の空は青しも朝はやく麥刈る畑の最中に立てば

六月の野路をい行けば草いきれに息つまるごとし一人しゆくに

沖を指しわがゆく船の櫓の音の六月の海の靜寂に響くも

沖にいで沖の靜寂をいさほしみひそかに錘を投げ込みて見し

○結田原淡城子

琴の音にそこ覗き見し別荘の庭に眞赤なひなけしの花

よしきりの心せはしく啼くまゝに山里暮れて雨の佗しさ

海原に月落ちてゆくあけぼのゝそのひと時を啼く鷗かな

○雨野早苗

夕されば小犬などつれ裏山の青草の上に口笛で吹ける

○

六月の都大路の砂埃貞白くたつ日借家さがしをり

選者

二十二日發表選者の欣の夜からすさありしは夕からすの誤植につき訂正す

京城本町　千代田雅節舗　電話八九八・八九七番

日報俳壇

■京城クラ・會詠草

耳雄

無闇に物の考へらるゝ春雨の夜で

春雨の淡文の時間で隣室の聲高い

若い母達の兒を連へる百花園の眞晝

人久しう住まぬ家の柳芽を吹きだし

島の向うに雲峙ちて夏近し

○　寒果

今日も暮れゆくインクの上の淋しい埃さ

室の深さを白く飛べる靜かなる黒

○　紫宙

雨雲低く垂れ櫻白く浮べり

雨上りの向山の新緑明るく

花曇りの電線に巣立つた鳥が並び

今日もさみだれ雀等傍に寄り添ひ

樹々の若葉に領事館の旗が泳いで

○　素花

庭の隅の冷たき土に土龍居るなり

山を穿つ瀑壺に花が漂へ居る

雲、足を浸して久し春の沖

土筆摘みに遠く來し疲れ眼はず

土筆かろき音たてゝ摘まれ汽車遠き

○　欣哉

女教師の家の連翹に雀縺れては

麥畑の彼方島廻る船の汽笛響きぬ

悩みに堪へず梨の畑に往つた母なり

一條の河はろ〳〵と山若葉せり

春の林に息殺してヒツこ鳥刺し

◆夏の句を募る　京釜線永登浦松田芳雷宛直接送付ありたし

▲遞信局勤の女事務員へ　濫用して居る所で時間過ぎ迄殘りなどするのは其他の保護者か父兄の其他の點でも不[illegible]に通知して居るのに某學校では此點は看過されて居る樣ですがこれは勿論[illegible]

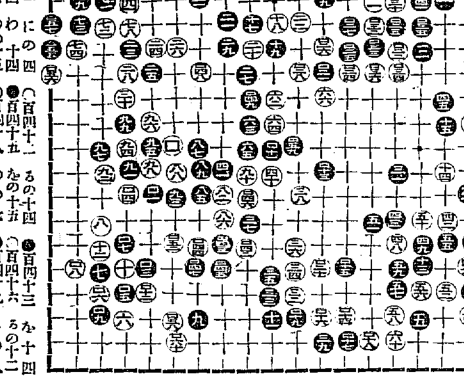
學校さしても師範兒の多い事と思ひます。尚學校さしては如何なるものでせうか(一父兄)▲私は或る火災保險會社の被保險人ですが保險期限の[illegible]する場合は代理店の受領證のみにて[illegible]ろしきや又は本店或は出張所の受領證でなき時は無効なりや其の識者の御教示を乞ふ(不安生)▲日鮮研究會[illegible]主著で[illegible]と云ふ書名の本[illegible]して『日鮮は日本人の主著で[illegible]若者で無い私は『日鮮同祖論』を云ふ同感者はありませんか又[illegible]あるといふ事が大分緩に思へますが[illegible]に御願ひして私の感じを御答へ下さい(一赤子)▲補充兵氏に答ふ 無教育補充兵とは言はず未教育補充兵です 歩兵[illegible]御知けなる御参考でせう 代價は一部[illegible]確答出來ませんが戰友に[illegible]

[illegible]會本部編纂部です(龍山生)▲御[illegible]い生に答ふ小生[illegible]出來る丈け助力致し度く御[illegible]れば當現住所本籍にて[illegible]小生通信にて充分[illegible]御相談致し度し世話好き生)▲京城の女卒業者にて當地に於て英語を學び度き希望あり内地人にても宜敷校師のものなれば甲分なきも個人として親切に教授する[illegible]悲家たき哉(英語希望者)▲先生よ。あなたの診察の丁寧にして應對の優しい事は私共患者は非常に感じて居ます併し奥樣よもう少し丁寧な言語動作をお用ひ下さい、丁寧にこちらから出た[illegible]不愉快な應答にあつて先生に對して非常な不快な抱く事が何度あつたかしれません何卒よろしく御反省下さい。でないと患者はへつて行きますよ 患者の一人)▲(西大門一患より)お父さんに東京の[illegible]村に此度の[illegible]は何故[illegible]に行かないと聞いて見たら[illegible]からさ言はれたお父さんは[illegible]だで間違ひつこない之は新しいのと變へなければ良くない事だい先日[illegible]が消えて悪戯が出來なくつて困つた茶目の頭だなぐらうと思つたら暗くなつてな打つた手が痛かつたい之も良くない事だ気をつけてくれ給へ西頭にめんじて(平生しよう平)

圍碁新局(八)

三段　中村善一郎

五先先番　紀本龍太郎



●百四十一　にの四
○百四十二　ろの十四
●百四十三　なの十四
○百四十四　わの十四
●百四十五　なの十五
○百四十六　ろの十二
●百四十七　わの十五
○百四十八　わの七
●百四十九　ろの八
○百五十　なの三
●百五十一　わの四
○百五十二　かの十四
●百五十三　かの三
○百五十四　よの三
●百五十五　つの六
○百五十六　つの七
●百五十七　つの五
○百五十八　かの十七
●百五十九　りの十
○百六十　わの十八

男女　手紙　美文集

▲應用自由自在

◆艶麗の美文　本書は美文の家島山先生が心血を傾倒せる濃艶の美文にして細々として盡きぬ情緒切々たる情炎の閃きは言々句々眞に人の腸を[illegible]

[illegible]何人にも自由自在に應用出來る[illegible]

特價　[illegible]

東京市青山南六　手紙刊行會　振替東京三〇四八六

男女　秘密告白

内容、戀の心理と煩悶　女の本能的秘密、何故女は男を男は女を要するか、僞らざる男女の告白、涙と笑の[illegible]

[illegible]五拾錢[illegible]

結城出版社

淋病藥王　梅毒藥王　淋病藥王は淋病と梅毒とし梅毒藥王は駆梅内服藥として醫學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等に於て實驗配劑せる高貴藥發賣の證據を保證する若し前述の證言に違反する事を發見せる時は百圓追呈

大阪市三休橋　百圓追呈　有田ドラッグ

◎あらゆる治療をおすゝめ効きぬ患者は必ず一度來談あれ

分析料百圓追呈

にせ物あり　大阪有田

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ朝鮮本部

京城黄金町三丁目電車通　有田ドラッグ　電話二八三三番

龍山線兵場前　支店

釜山大廳町二丁目　支店

元山本町三丁目　支店

平壌櫻町十三番地　支店

仁川宮町二丁目　支店

大連浪速町　グッラド支店

◎朝鮮のにせ物　京城龍山仁川等各地ににせドラッグあり瞞着せられざる様御注意を乞ふ

請合藥府地藥店販賣不許　全國の都市に支店あり

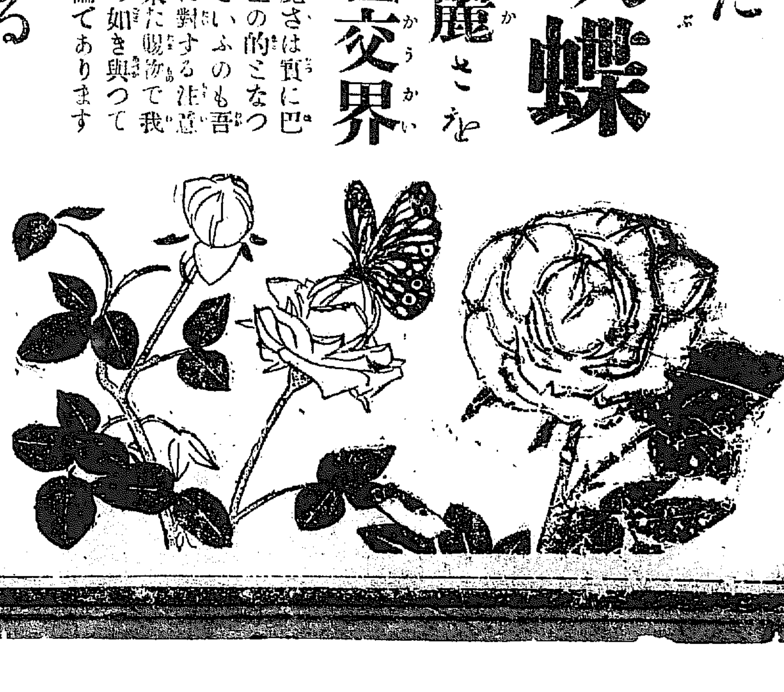
有田ドラッグ　大阪心齋橋筋本町　東京日本橋通四

平和の風が運んだ華麗な胡蝶

こ日本婦人の艶麗さを讃美する巴里の社交界

巴里は今世界の各方面から有らゆる紳士淑女が集つて平和の克復を衷心から歡喜して居ます其等の人々が日本婦人の美しさを讃美するに平和の風が運んだ美麗な胡蝶と言つて居るさうです

日本婦人の艶麗さは實に巴里社交界の美望の的となつて居ます之れこいふのも吾婦人がお化粧に對する注意力の發達して來た賜物で我がホーカー液の如き與つて力ある事は勿論であります



色白く美人こなる

ホーカー液

日ヤケを防ぎ脂肪を止め發汗後の皮膚を保護する

微妙な化學的作用

ホーカー液は最新の學理と多年の實地研究とを基礎として創製され、其の上高貴な原料ばかり撰抜して有りますから品質の優秀なことゝ効果の的確なことゝは常に一頭地を抜いて居ます

故に朝夕ホーカー液をお塗け下されば其微妙な作用に依つて日ヤケを止め脂肪や汗の分泌を調節し皮膚をスベ〳〵と滑かに艶を増し、夏に起り易い種々な美容上の障害を防ぐ事が能きます

■色を白くキメを細かにす
■日ヤケ肌アレを防ぐ
■白粉下トキ水によろし
■子供の皮膚を丈夫にす
■髭ソリ後に極めて妙

▲全國到る處の小間物、化粧品店、藥店にて販賣す　若し品切の節は振替又は切手代用本舗へ御注文あれ

定價　大八十錢　中四十錢・小二十錢

ホーカー液　ホーカー白粉　ホーカー美髪液　ホーカースヰート

東京神田和泉町　本舗　堀越嘉太郎商店　電話神田一四三・一四四・一四五　振替東京一五六

◎關門關釜連絡[illegible]問題　關内にて關釜及び關門連絡に向ふ[illegible]を附すると共に貨物の[illegible]する道[illegible]大型の汽船を建造してこれに當ら[illegible]

▲朝鮮繭の輸送　愛に一點あり特に例年十二萬石の生産[illegible]

◎二國軍艦警備　十八月上旬に入港せるが過般來砲艦により[illegible]國司令官チューダー提[illegible]